

#dominoforever

ノーツコンソーシアム オープンセミナー 2018

IBM Notes/Domino V10 Technical Session (クライアント編) 四方山ばなし

松尾 邦夫 / コラボレーション & タレント・ソリューション

2018年11月22日

日本アイ・ビー・エム株式会社 / 日本アイ・ビー・エム システムズ・エンジニアリング株式会社

Lotus Notes/Domino 製品出荷日等詳細一覧

製品名	製品名称(正式名称)	製品発表		出荷日				出荷停止		サポート終了日
		発表日	レター番号	日本語版		英語版		停止日	レター番号	
				ダウンロード	メディア版	ダウンロード	メディア版			
Lotus Notes R1	Lotus Notes R1	1989					1989			
	Lotus Notes R1.1	1990					1990			
Lotsu Notes R2	Lotus Notes R2	1991								
ノート R3	ノート R3J				1993/10/05			1994/07/29		1999/12/31
	ノート R3.1J				1994/07/29			1994/11/25		
	ノート R3.2J				1994/11/25			1995/05/31		
	ノート R3.3J				1995/05/31			1996/03/15		
ノート R4	ノート R4J				1996/03/15			1996/07/19		1999/12/31
ノート R4.1x	ノート R4.1J				1996/07/19			1997/02/19		1999/12/31
	ノート/ノート ドミノ R4.12				1997/02/19			1997/04/25		
	ノート/ノート ドミノ R4.13				1997/04/25			1997/07/17		
	ノート/ノート ドミノ R4.14				1997/07/17			1997/11/12		
	ノート/ノート ドミノ R4.15				1997/11/12			1999/03/25		
ノート/ノート ドミノ R4.5x	ノート/ノート ドミノ R4.5				1997/01/31			1997/05/26		2001/05/31
	ノート/ノート ドミノ R4.51				1997/05/26			1997/08/13		
	ノート/ノート ドミノ R4.52				1997/08/13			1997/12/08		
	ノート/ノート ドミノ R4.53				1997/12/08			1998/04/01		
	ノート/ノート ドミノ R4.54				1998/04/01			1998/06/22		
	ノート/ノート ドミノ R4.55				1998/06/22			1998/11/02		
	ノート/ノート ドミノ R4.56				1998/11/02			1999/03/15		
	ノート/ノート ドミノ R4.57				1999/03/15			2001/05/31		
ノート/ノート ドミノ R4.6x	ノート/ノート ドミノ R4.6				1997/11/12			1998/06/01		2003/01/31
	ノート/ノート ドミノ R4.6.1				1998/06/01			1998/11/01		
	ノート/ドミノ R4.6.2				1998/11/01			1999/02/01		
	ノート/ドミノ R4.6.3				1999/02/01			1999/06/14		
	ノート/ドミノ R4.6.4				1999/06/14			1999/10/01		
	ノート/ドミノ R4.6.5				1999/10/01			1999/12/17		
	ノート/ドミノ R4.6.6				1999/12/17			2000/05/12		
	ノート/ドミノ R4.6.7				2000/05/12			2003/01/31		

歴代バージョンのリリース年

バージョン / リリース	年	間隔
Lotus Notes R1	1989	
Lotus Notes R2	1991	2
ノーツ R3J	1993	2
ノーツ R4J / R4.1J	1996	3
ノーツ/ノーツ ドミノ R4.5	1997	1
ノーツ/ノーツ ドミノ R4.6	1997	1
Notes/Domino R5.0	1999	2
Lotus Notes/Domino 6.0	2002	3
Lotus Notes/Domino 6.5	2003	1
Lotus Notes/Domino 7.0	2005	2
Lotus Notes/Domino 8.0	2007	2
Lotus Notes/Domino 8.5	2009	2
IBM Notes/Domino 9.0	2013	4
IBM Notes/Domino 10.0	2018	5

リリースされたもの

- 2018/10/10 リリース
 - IBM Notes 10.0 (Standard / Basic) 英語版 Windows
 - IBM Domino Server 10.0 英語版 Windows、AIX、Linux、いずれも 64-bit版のみ
 - IBM Xwork Server 10.0 英語版 Windows、AIX、Linux、いずれも 64-bit版のみ
 - IBM Domino Designer 10.0 英語版 Windows
 - IBM Traveler 10.0 英語版 (多言語対応) (IBM Notes Traveler から名称変更)
 - IBM Client Application Access 2.0 Windows 英語版
 - IBM mail support for Microsoft Outlook 2.0.2.8 (IMSMO) 多言語対応版
- 2018/11/06
 - IBM Verse On-premises 1.0.5 多言語対応版 (Domino 9.0.1 / 10.0 用)

リリースされたもの

- 番外
 - IBM Lotus Workflow 7.0 for Domino Server 10.0 Multilingual Multiplatform eAssembly (CRM46ML)
 - IBM Lotus Workflow 7.0 Windows English (C83IANA)

リリースされるもの

- 2018/12 リリース予定 (変更可能性あり)
 - IBM Notes 10.0.1 日本語版 Windows、Mac
 - IBM Domino 10.0.1 日本語 Language Pack
 - IBM Enterprise Integrator 10 英語版
 - IBM Client Application Access 2.0 Windows 日本語版
 - IBM Domino Mobile Apps 1.0 多言語対応版
- 2019年前半
 - IBM Sametime 10.0 Limited Use
 - デバイスを切り替えてもチャットの会話を継続可能
- 2019年後半
 - IBM Sametime 10.0 フル機能版
 - チャットルーム機能他

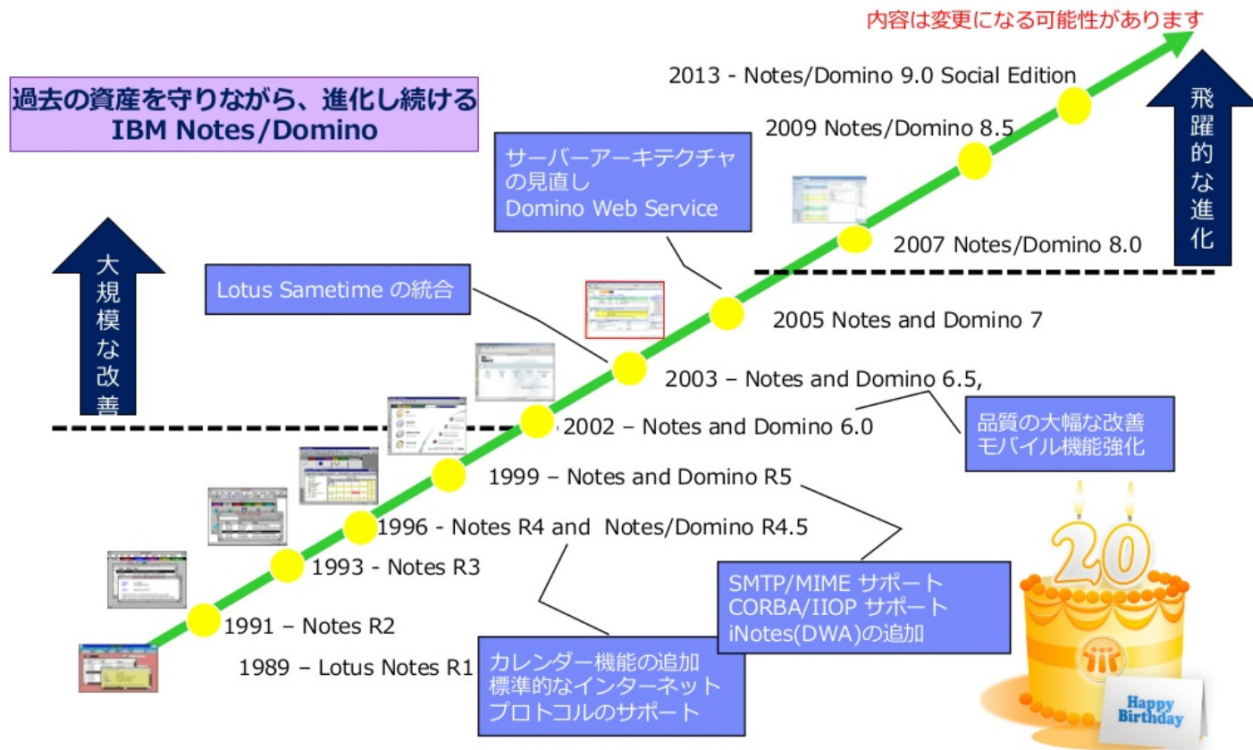
2018年10月10日 発表レター

- IBM Domino 10.0 は、最新のアプリケーション開発環境とデプロイ手段を提供し、これまでの投資効果を高めると共に TCO を削減します。

» http://www-01.ibm.com/common/ssi/ShowDoc.wss?docURL=/common/ssi/rep_ca/8/760/JAJJP18-0608/index.html&request_locale=en

- 「このバージョンでは、無駄を減らした高速の Notes クライアントを提供します。
起動時間が短縮されます (4 秒未満)。」
- iNotes の記述なし

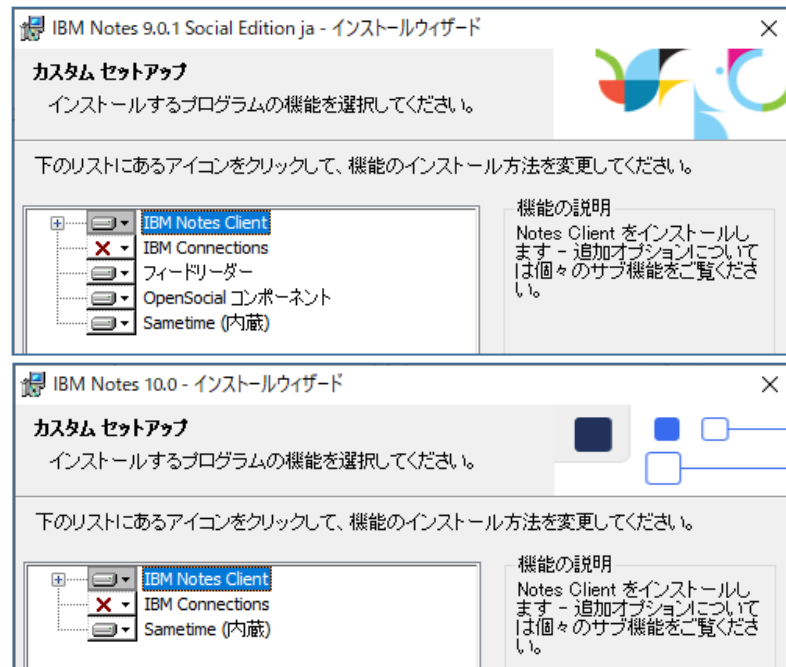
IBM Notes/Domino の歴史



バージョン10 で消えたもの

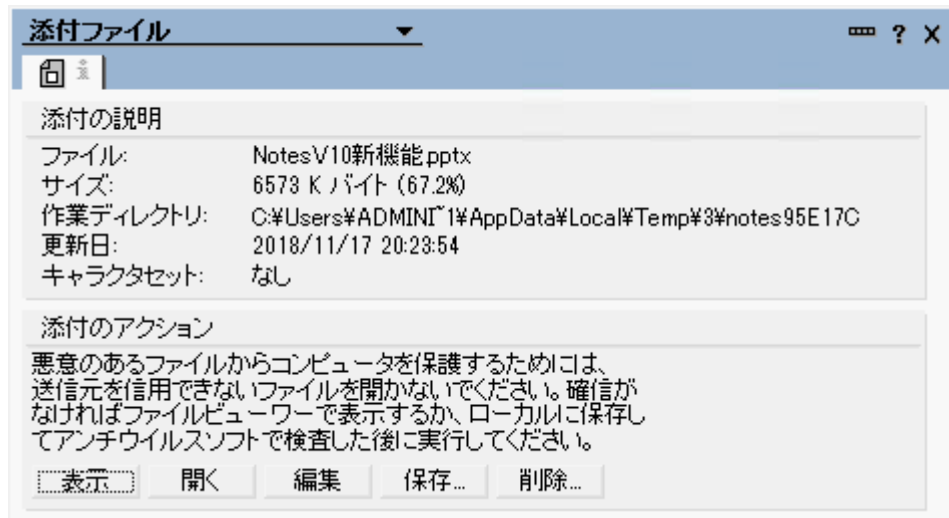
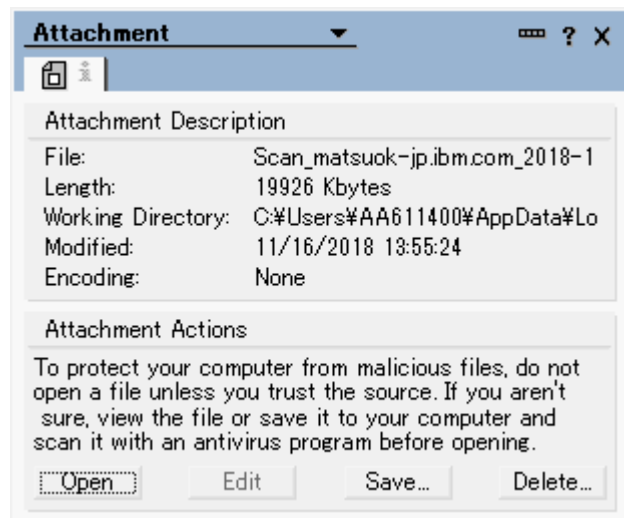
バージョン10 で消えたもの

- Social Edition (OpenSocial コンポーネント) と RSS フィードリーダー



バージョン10 で消えたもの

- 添付ファイル・ビューワー (左:10、右:9)
 - Basic 版も利用不可 (KeyView の Viewer コンポーネント削除のため)
 - 理由: 口頭説明



バージョン10 で消えたもの

- インポート/エクスポート・ファイル・フィルター
 - Lotus 1-2-3、Lotus Symphony など

	9.0.1 クリーン・インストール	9.0.1 + 10 上書きインストール	10 クリーン・インストール
ビュー・ インポート	.ics Lotus 1-2-3 Structured Text Tabular Text	.ics Structured Text Tabular Text	同左
ビュー・ エクスポート	.ics CSV Lotus 1-2-3 Structured Text Tabular Text	.ics CSV Structured Text Tabular Text	同左

バージョン10 で消えたもの

	9.0.1 クリーン・インストール	9.0.1 + 10 上書きインストール	10 クリーン・インストール
エディター - インポート	ASCII Binary with Text BMP Image CGM Image GIF Image HTML JPEG Image Lotus 1-2-3 Lotus PIC Lotus Word Pro Microsoft Excel Microsoft Excel 2007 Microsoft RTF Microsoft Word Microsoft Word 2007 Network Portable Graphics PCX Image Symphony Document (.ODT) Symphony Presentation (.ODP) Symphony Spreadsheet (.ODS) TIFF 5.0 Image Unsupported File as Text WordPerfect	ASCII Binary with Text BMP Image CGM Image GIF Image HTML JPEG Image Microsoft Excel 97-2003 (*.xls) Microsoft Excel (*.xlsx) Microsoft RTF Microsoft Word 97-2003 (*.doc) Microsoft Word (*.docx) Network Portable Graphics PCX Image TIFF 5.0 Image Unsupported File as Text	ASCII Binary with Text BMP Image CGM Image GIF Image HTML JPEG Image Microsoft RTF Network Portable Graphics PCX Image TIFF 5.0 Image Unsupported File as Text
エディター - エクスポート	ASCII CGM Image Microsoft RTF TIFF 5.0 Image	同左	同左

バージョン10 で消えたもの

- DOLS (Domino Off-Line Service)
 - Domino のサブセットを PC にインストールし、オフラインでもローカルレプリカをブラウザーからアクセス可能にする機能。1999年 R5 から。

9.0.1 FP (Feature Pack) 8 以降の話

9.0.1 FP8 以降の話

- Java 1.8 サポートは 9.0.1 FP8 から
 - XPages は要注意 (障害発生時、FP8 以降の利用を求められる可能性)
- FP9: 内蔵ブラウザーはセキュリティ上の理由から廃止
 - 文書内でのHTMLレンダリングは利用可能
- 内蔵 Sametime 8.5 は 2018年9月末でサポート終了
 - Notes内蔵版は継続サポート対象であるが、9 の利用を推奨
 - FP10 は Sametime 9.0.1 FP1 クライアント内蔵、FP10以前のFPについては個別に Fix Central から。
- FP10: Eclipse をバージョンアップ
 - IF5 までリリース

9.0.1 FP8 以降の話

- FP9: 添付ファイル名も検索対象
 - FP9 ではクラッシュ問題があり FP10 で修正されるも、デフォルトで無効化。FP10 以降で有効化するには以下をnotes.ini に設定
 - DISABLE_ATTACHMENT_SEARCH_BY_FILENAMES=0
- FP9: 代理メールファイルの自動最新表示機能
 - 代理権限でアクセスしているメールファイルについても常に最新の状態で表示。サーバー・クライアント共に負荷上昇。
 - DEBUG_DISABLE_AUTO_REFRESH_DELEGATED_INBOX=1 で無効化。
 - 技術情報: IBM 代理メールファイルの自動最新表示機能によるパフォーマンスについて
 - <https://www.ibm.com/support/docview.wss?uid=ibm10729461>

9.0.1 FP8 以降の話

- FP9: 既存メールへのルール適用
 - 「メールを閉じるときにルールの実行を有効にする([メール]タブを再度開いた時に有効になります)」
- 誤訳: Enable Run Rules On Existing Mail (takes effect after reopening mail tab)
- 正しくは「既存のメールでルールの実行を有効にする ([メール] タブを再度開いたときに有効になります)」
- バックグラウンドで実行。文書数が多いと時間がかかる。



9.0.1 FP8 以降の話

- 既存メールへのルール適用
 - 新規ルール作成時に即時実行オプションが 10 より追加。

New Rule

This rule is: ☒ On ☐ Off

Specify Conditions

Create: ☒ Condition ☐ Exception

AND sender contains

When mail messages arrive that meet these conditions:

When:
Subject contains ビッグブルー

Add
Remove
Remove All

Specify Actions

move to folder 無題

Select...

Perform the following actions:

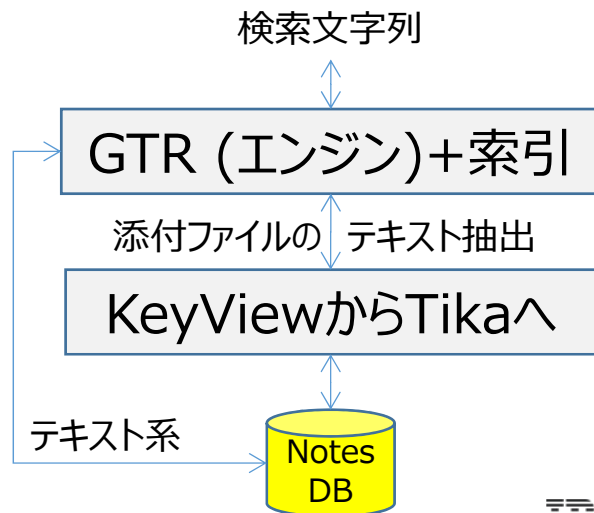
Add Action
Remove
Remove All

Run Now On Inbox... Run Now On All documents... OK Cancel

10 の機能変更

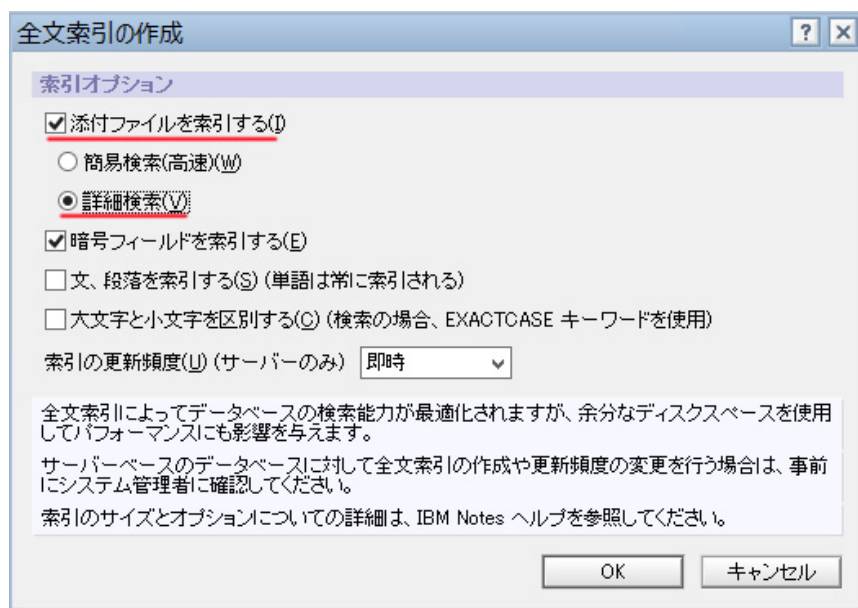
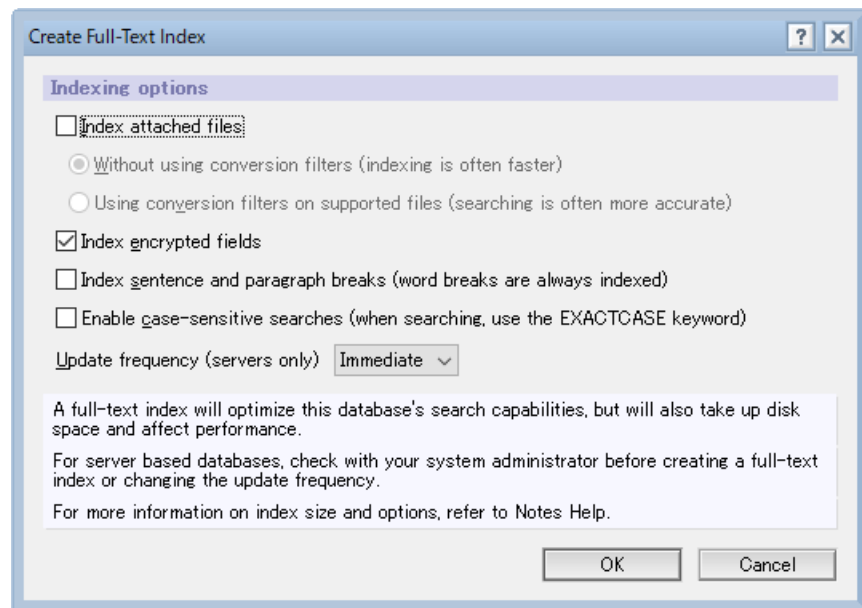
添付ファイル索引機能

- Standard版/Dominoサーバー: KeyView フィルターから Apache Tika 1.18 へ変更
 - KeyView フィルター関係のモジュールは削除 (元に戻る notes.ini 設定はない)
 - Notes 9 までで作成された既存の索引ファイルは自動的に再作成される
 - 検索時、未索引文書 (200文書以下)をオンザフライで索引作成し実行 (ローカル/サーバー共)
 - 待ち時間問題
 - 評価: Tika の「クセ」に注意。
 - テキスト・ファイルは UTF-8 のみ対応など
- Basic版: テキスト系のみ索引へ
 - ローカル上 DB: テキスト・ファイルのみインデックスを作成・更新
 - サーバー上 DB: 上記「Standard版/Dominoサーバー」の通り



添付ファイル索引機能

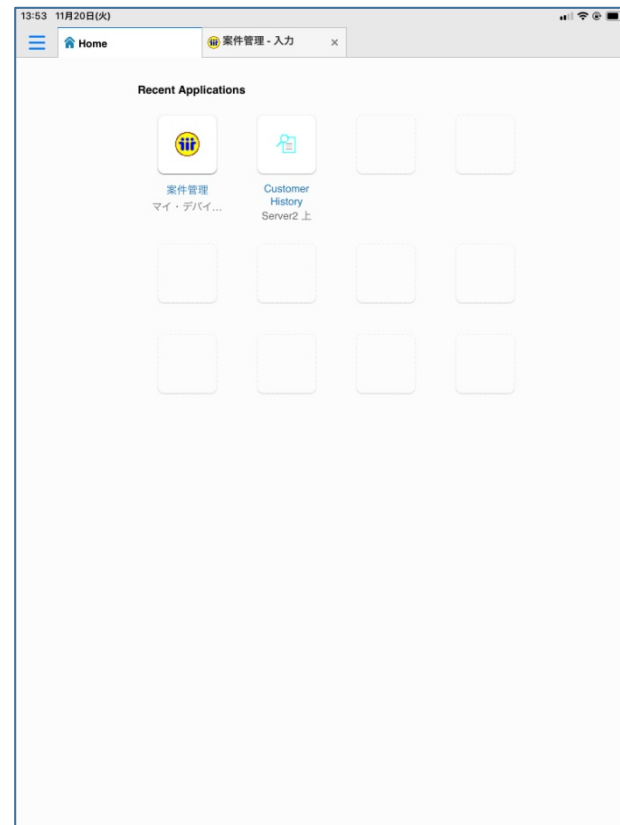
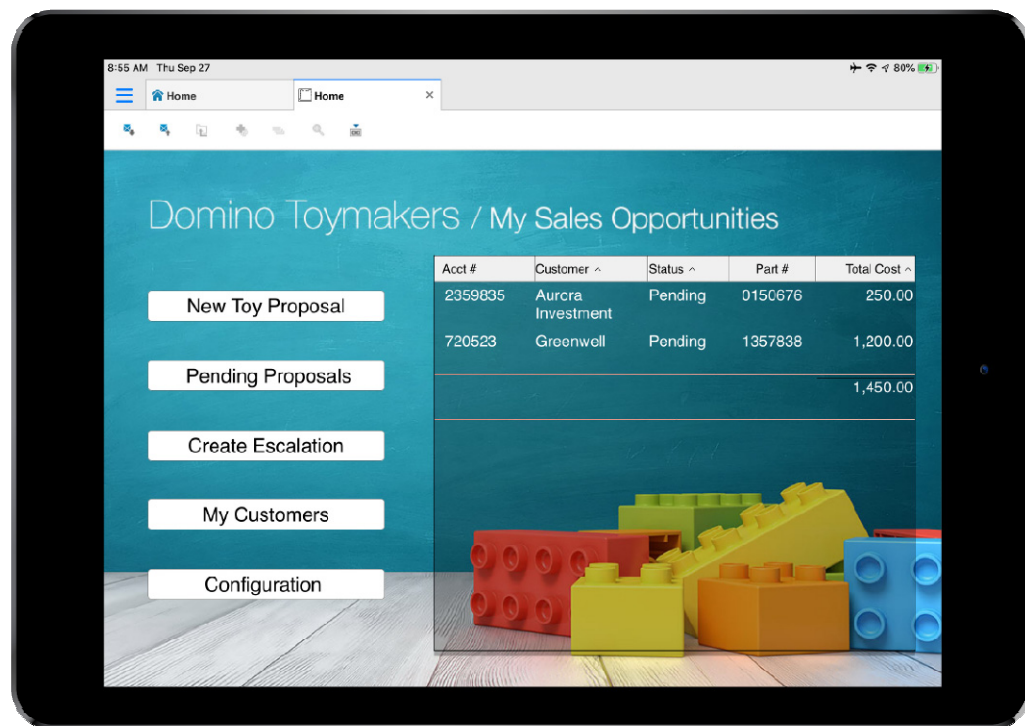
- 索引作成設定画面 (左: 10、右: 9 (赤下線は手動で設定。デフォルトはチェックなし))



10 の新機能 (新製品)

IBM Domino Mobile Apps

- 既存の NSF を iPad 上で設計変更なしに実行可能に



初期画面

IBM Domino Mobile Apps

8:54 11月20日(火)

Home 案件管理 - 入力

チームEUC

閉じる 新規登録 行追加 ローカルレプリカ作成 ローカルコピー作成

案件管理

入力

カテゴリ別

- 顧客名別
- ソリューション別
- 確度別
- ステータス別
- 製品別
- 担当営業別
- 受注見込み月別

顧客名	ステータス	確度	受注
タンベ株式会社	On Progress	確度50%以下	2018/
戸田システムズ (株)	On Progress	確度50%以下	2018/
シーマン旅行 (株)	On Progress	確度50%以下	2018/
グヌア株式会社	Win	契約済	2018/
ソフロシ株式会社	Win	請求済	2018/
ギザン株式会社	On Progress	確度50%以下	2018/
コロリョフ株式会社	On Progress	確度50-75%	2018/
デンボスカ株式会社	Win	請求済	2018/
ザメンホフ株式会社	Win	納品済	2018/
(株) 明神電機	On Progress	確度50-75%	2018/
チャン・ホン(振衛)株式会社	Win	納品済	2018/
ツバイダ株式会社	On Progress	確度50%以下	2018/
関山運輸株式会社	On Progress	確度75%以上	2018/
アーガーテ株式会社	On Progress	確度50-75%	2018/
(株) ロナウド出版	On Progress	確度50-75%	2019/
クレスケンティア株式会社	Win	契約済	2018/
トッティー・ジャパン (株)	Lost	失注	2018/
リバウドシステムズ (株)	On Progress	確度75%以上	2019/
ベッカム航空 (株)	On Progress	確度50%以下	2019/
(株) 森岡化学工業	On Progress	確度50%以下	2018/

Preview

内容

作成者: Admin Notes/Lotus / 作成日: 2002/11/15

顧客名	ギザン株式会社
ふりがな	ぎざん
ソリューション	メッセージング&コラボレーション
確度	確度50%以下

8:54 11月20日(火)

Home 案件管理 - 入力 Team EUC

Default Sans Se... 10 b i u

閉じる ビューを開く コメント 転送 リンクメール 編集者設定 承認者設定 承認申請

内容

作成者: Admin Notes/Lotus / 作成日: 2002/11/15

顧客名	ギザン株式会社
ふりがな	ぎざん
ソリューション	メッセージング&コラボレーション
確度	確度50%以下
見積り金額	10,000,000
ステータス	On Progress
製品名	Notes/Domino V10
担当営業名	嶋志田喜弘
受注見込み月	2018/11

添付ファイル | その他追加情報

承認履歴

申請者:

承認1

承認者	
状況	承認日

【コメント】

承認2

承認者	
状況	承認日

【コメント】

承認3

承認者	
-----	--

IBM Domino Mobile Apps



長押しして離す →



IBM Domino Mobile Apps

13:12 11月20日(火)

キャンセル 新規メッセージ 送信

宛先:

Cc/Bcc, 差出人:

件名:

Link	顧客名	ステータス	確度	受注見込み月	見積り金額	担当営業名	ソリューション	製品名	顧客名ふりがな	I	J	K	L	M
doclink.bmp	(株) 明神電機	On Progress	確度 50-75%	2018/12	7,000,000	松浦光	ハイブリッド・クラウド	IBM Verse	みょうじんでんき					

iPadから送信

the i'm and B/U ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ q w e r t y u i o p a s d f g h j k l z x c v b n m , . ! ? 全角 .?123 地球 マイク あいう

←標準メーラー
IBM Verse →

13:12 11月20日(火)

キャンセル 送信

宛先:

Cc/Bcc:

件名:

📎 📧 🕒

Link	顧客名	ステータス	確度	受注見込み月	見積り金額	担当営業名	ソリューション	製品名	顧客名ふりがな	I	J	K	L	M
	(株) 明神電機	On Progress	確度 50-75%	2018/12	7,000,000	松浦光	ハイブリッド・クラウド	IBM Verse	みょうじんでんき					

自分のiPadからIBM Verseを使用して送信

the i'm and q w e r t y u i o p a s d f g h j k l z x c v b n m , . ! ? 全角 .?123 地球 マイク あいう

IBM Domino Mobile Apps

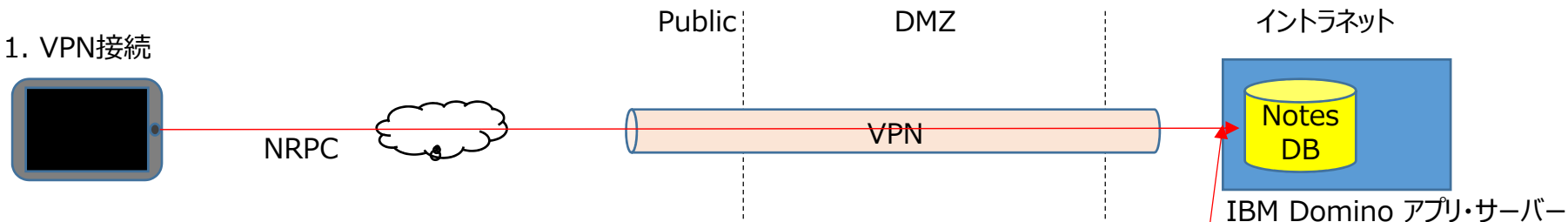
- 気になるところ (ベータ時点での話であることに注意)
 - Notes:// は動作する
 - Java エージェントは動作しない
 - ロケーション文書切り替えはありません
 - ネットワーク構成 (アクセス・パターン) に考慮が必要
 - ID
 - 切り替えはできません。アプリの入れ直しが必要
 - iTunes でIDファイルを入れられる。ID Vault も使える (必須ではない)
 - 高速に動作する
 - 文書数が多い場合に、ビューのスクロールに難あり
 - Home/End/PgUp/PgDn がない (外付けキーボードの矢印キーは動作せず)
 - ワークスペースはない。「最近のアプリケーション」を表示

IBM Domino Mobile Apps

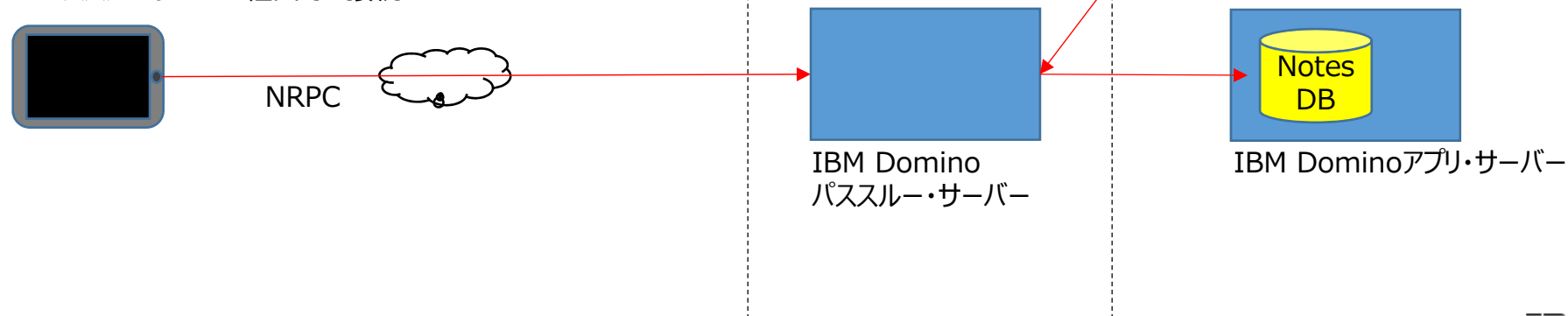
- FAQ (現時点はベータなので、未定ばかりでごめんなさい)
 - App Storeから取得可能か: 未定です。
 - 必要なライセンス等の条件は: 未定です。
 - 接続サーバーの条件: 未定です。基本的に サポート中の 9 と 10 の予定。

アクセスパターン例

1. VPN接続

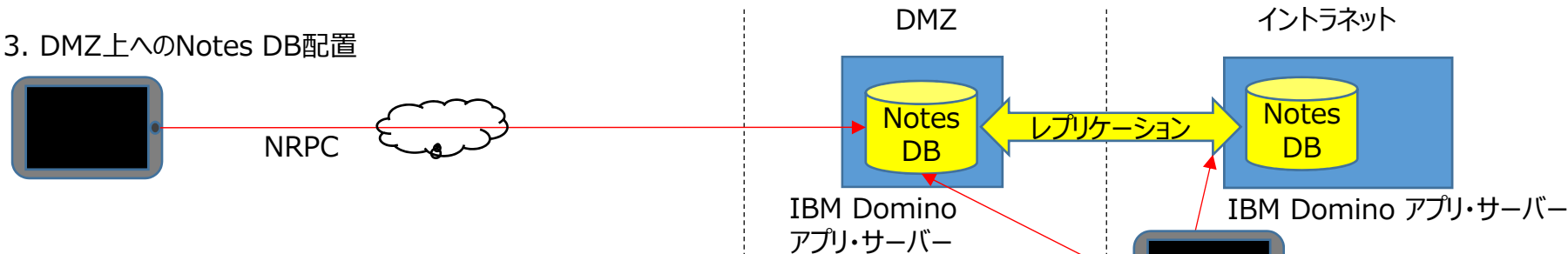


2. パススルーサーバー経由での接続

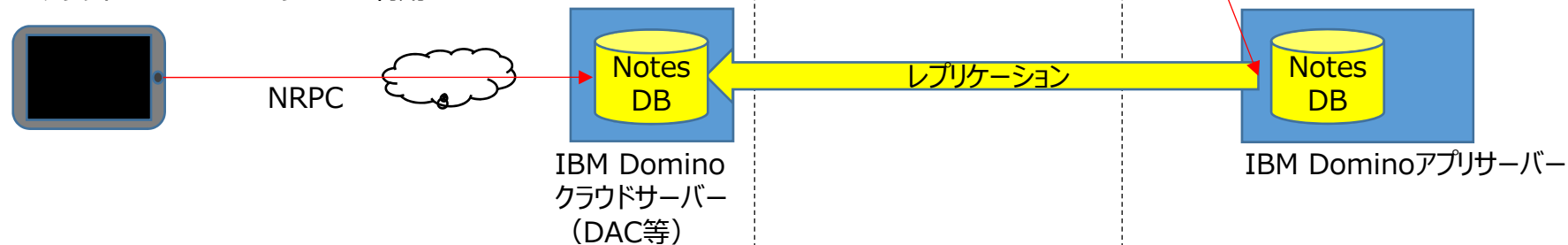


アクセスパターン例

3. DMZ上へのNotes DB配置



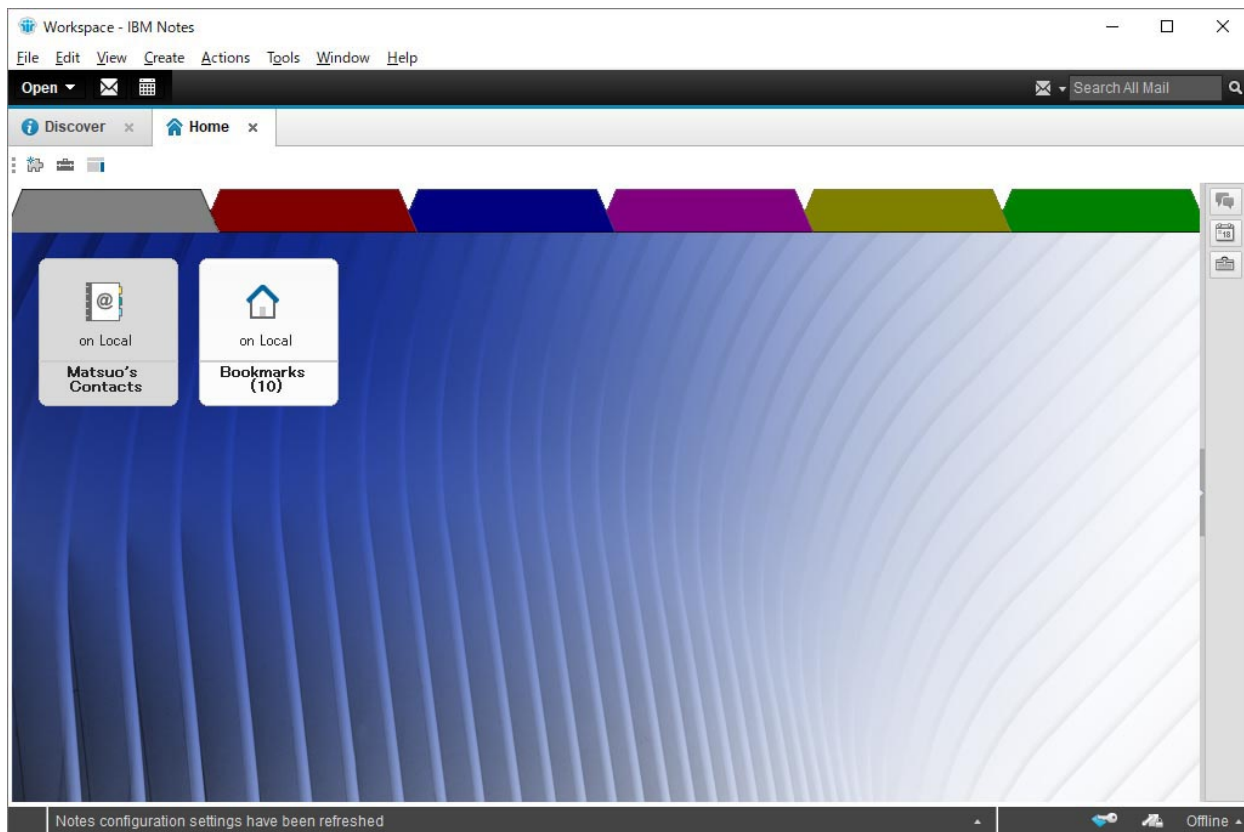
4. クラウド上のDominoサーバー利用



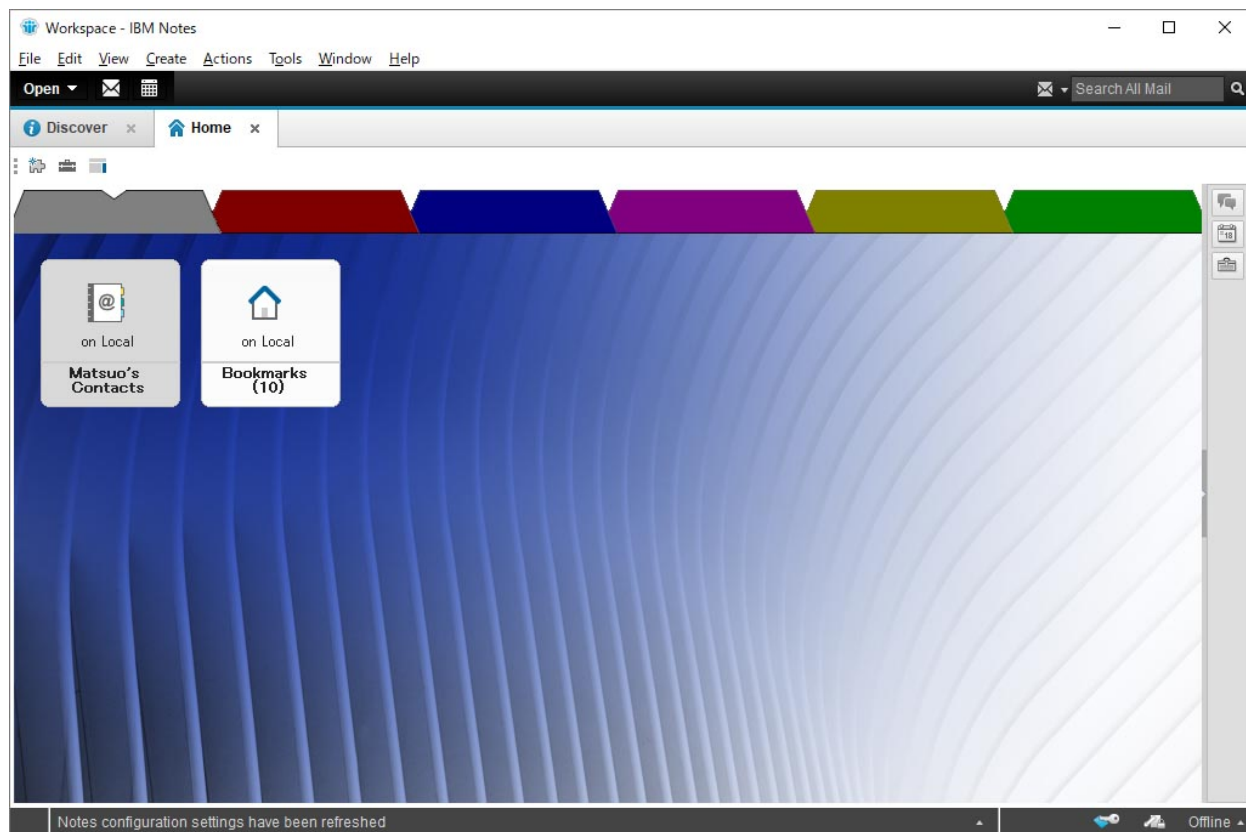
アクセスパターン

	パターン	概要	詳細
1	VPN接続	モバイル端末からVPN接続を行い、イントラネット内のサーバーに直接接続を行う	- VPN接続のための装置が必要 - 技術的には社内のDomino以外サーバーにもアクセスができるため、セキュリティの観点から全サーバーへのアクセスの可否の検討と制御の実施の必要あり - Dominoサーバー上のすべてのNotes DBにアクセスが可能
2	パススルーサーバー経由での接続	モバイル端末からDMZ上のパススルーサーバー経由でイントラネット内のDominoサーバーに接続を実施する	- DMZ上にネットワークの中継を行うパススルーサーバーが必要 - ロケーション文書でパススルーサーバーを使用する設置が必要 - 社内でWi-Fi接続をする場合には、ロケーションの切り替えが必要 - Dominoサーバー上のすべてのNotes DBにアクセスが可能
3	DMZ上へのNotes DB配置	DMZ上にIBM Dominoサーバーを配置し、外部からアクセスするNotes DB（モバイル端末からアクセスするNotes DB）をレプリカで配置する モバイル端末からはDMZ上のDominoサーバーにアクセスを行う	- DMZ上にアクセスアプリケーションの実施を行うDominoサーバーが必要（セキュリティの設定に注意が必要） - 公開したいNotes DBのみ配置するという運用が可能 - 社内のNotes DBとのレプリケーションのタイミングでの情報の遅延の発生の可能性あり
4	クラウド上のDominoサーバー利用	クラウド上にIBM Dominoサーバーを配置し、外部からアクセスするNotes DB（モバイル端末からアクセスするNotes DB）をレプリカで配置する（DAC等） モバイル端末からはクラウド上のDominoサーバーにアクセスを行う	- クラウド上にアクセスアプリケーションの実施を行うDominoサーバーが必要（セキュリティの設定に注意が必要） - 公開したいNotes DBのみ配置するという運用が可能 - 社内のNotes DBとのレプリケーションのタイミングでの情報の遅延の発生の可能性あり - 要件によってはDMZ上にパススルーサーバーが必要

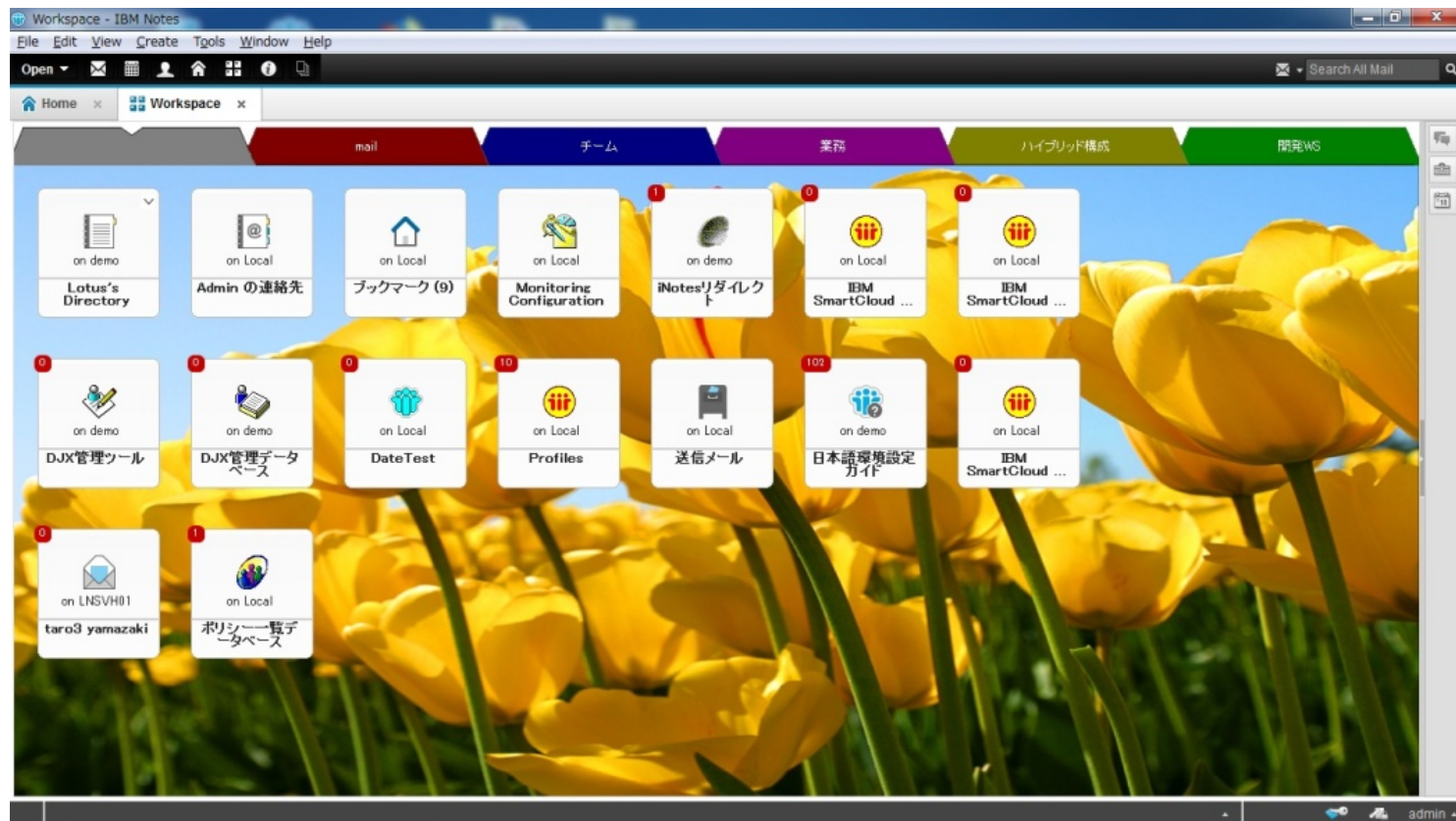
新しいデザインのワークスペース (デフォルト Beta)



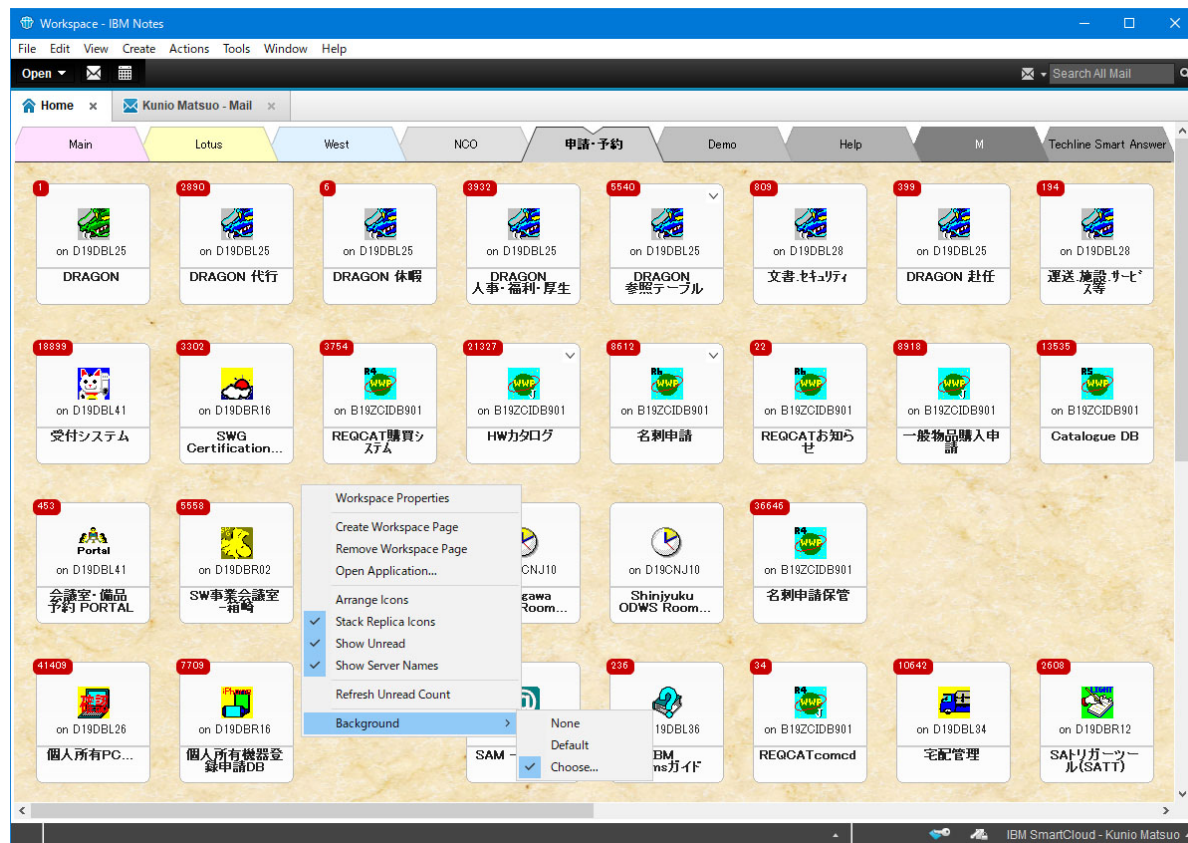
新しいデザインのワークスペース (デフォルト 製品版)



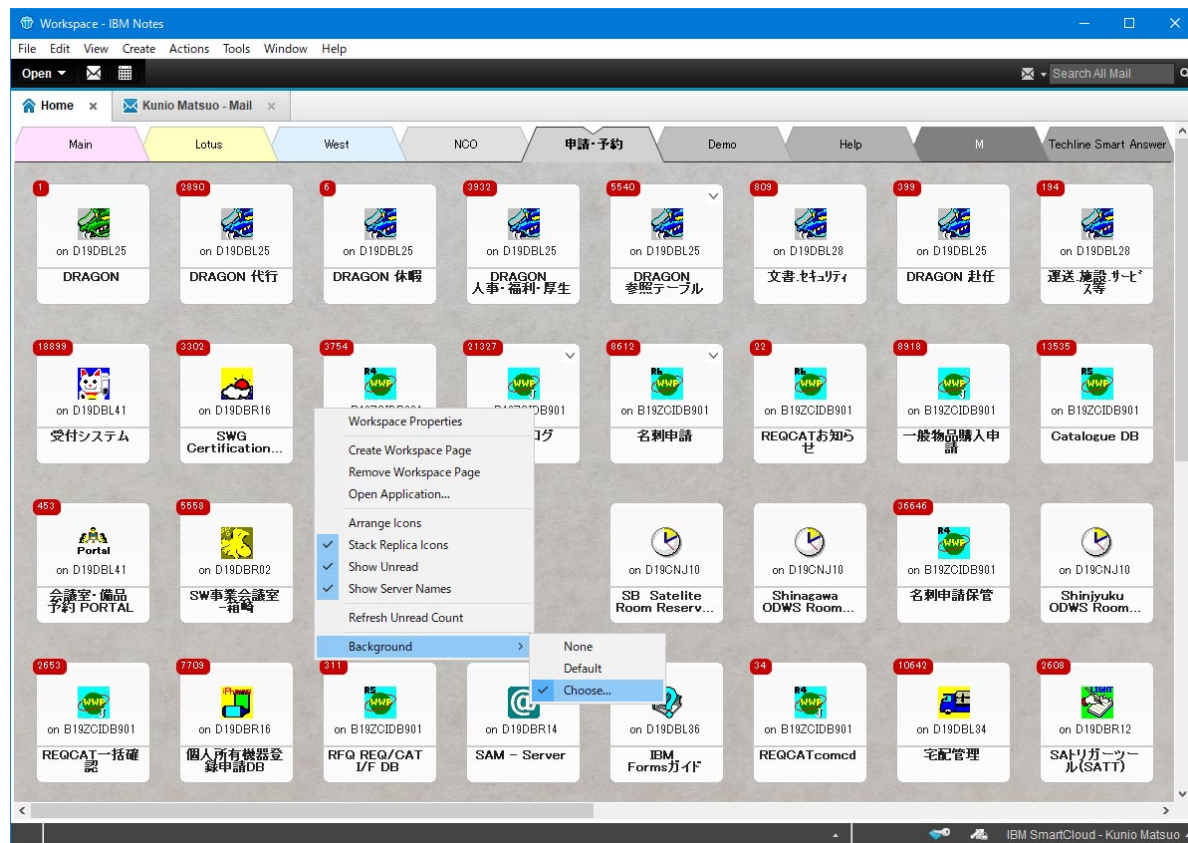
新しいデザインのワークスペース (写真)



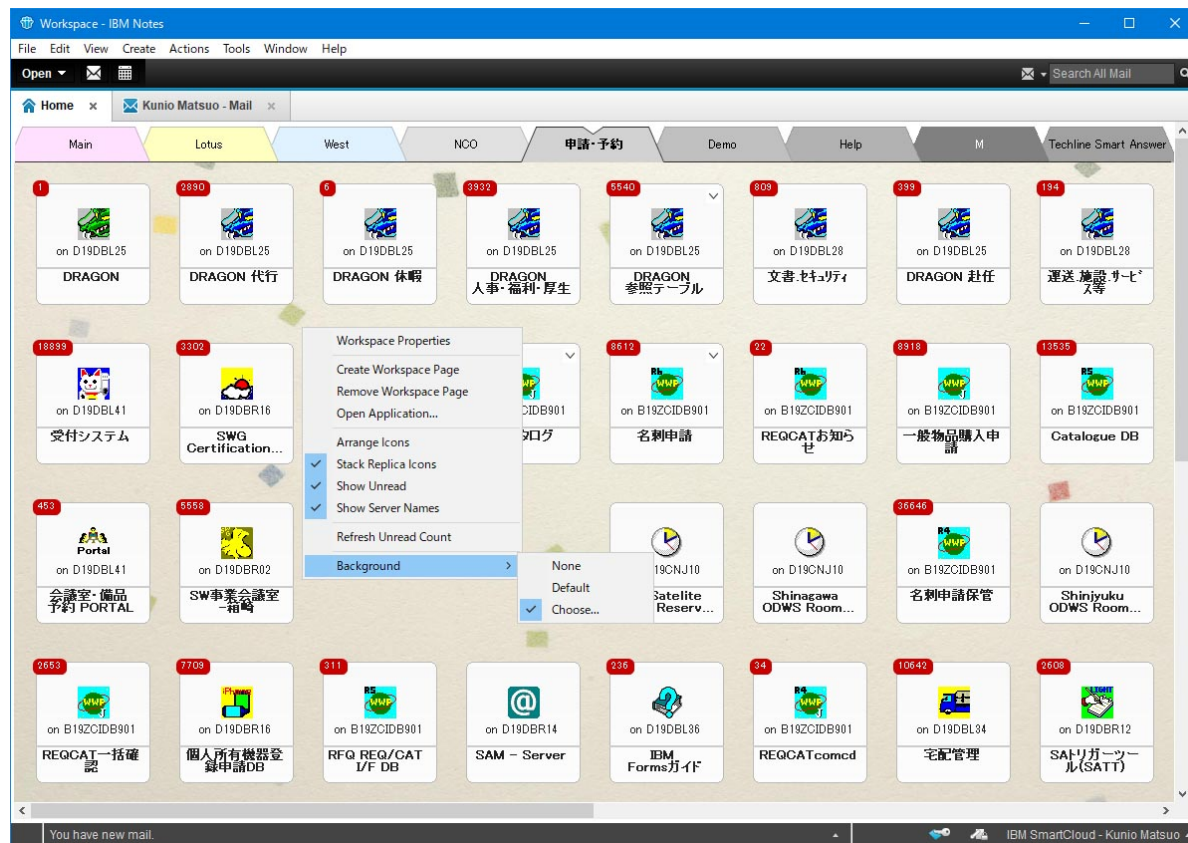
新しいデザインのワークスペース (和紙 1)



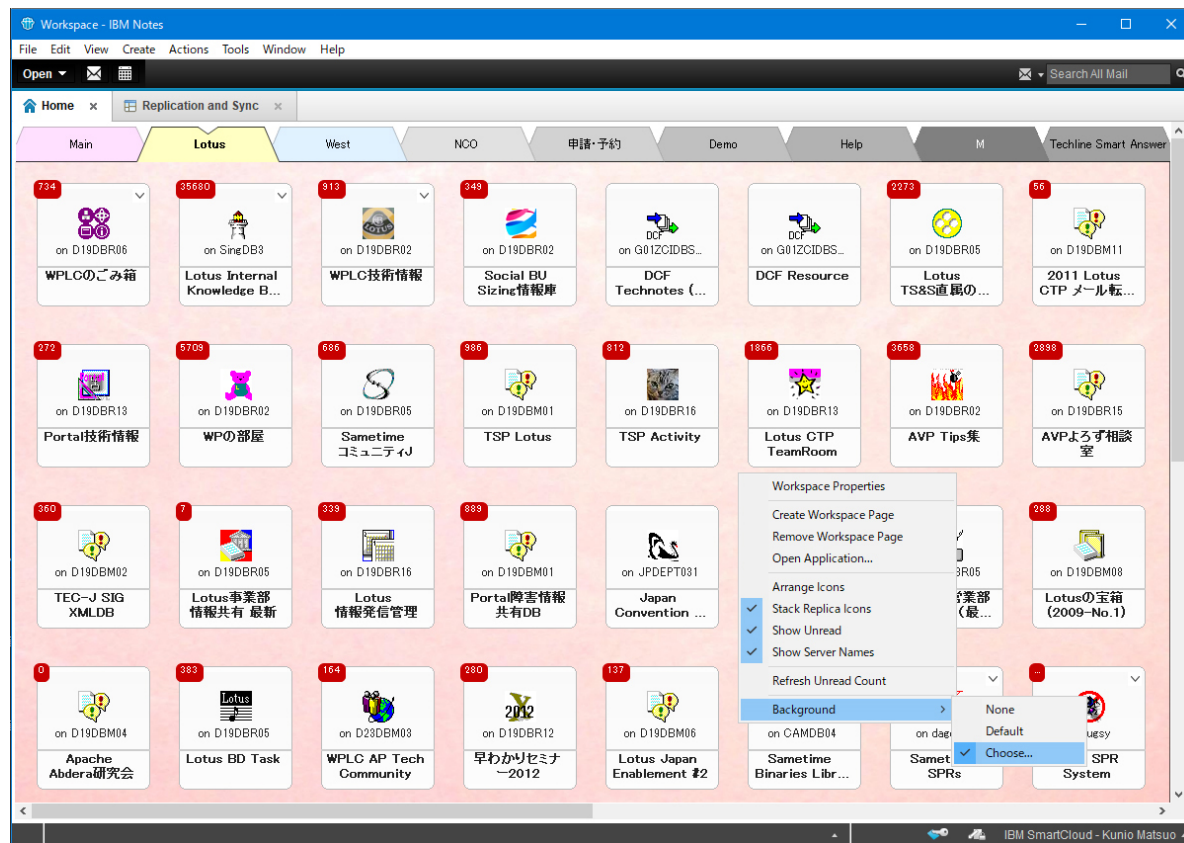
新しいデザインのワークスペース (和紙 2)



新しいデザインのワークスペース (和紙 3)



新しいデザインのワークスペース (和紙 4)



734  on D19DBR06 WPLCのこみ箱	35680  on SingDB3 Lotus Internal Knowledge B...	915  on D19DBR02 WPLC技術情報	343  on D19DBR02 Social BU Sizing情報庫	 on G01ZCIBS... DCF Technotes (...)	 on G01ZCIBS... DCF Resource	2273  on D19DBR05 Lotus TS&S直観の...	56  on D19DBM11 2011 Lotus CTP メール転...	289  on Local Watson NLC Training V2	5484  on D19DBR14 SAM - Asset Inventory	541  on dagobah Catalog (9)	6  on Local R_IC3.to_IC4
272  on D19DBR13 Portal技術情報	5709  on D19DBR02 WPの部屋	686  on D19DBR05 Sametime コミュニティ	386  on D19DBM01 TSP Lotus	812  on D19DBR16 TSP Activity	1866  on D19DBR13 Lotus CTP TeamRoom	3658  on D19DBR02 AVP Tips集	2838  on D19DBR15 AVPよろず相談室	6076  on D19DBR05 Lotus Community B...	 on G01ZCIBS... DCF Global Index	 on G01ZCIBS... DCF Techdocs	17  on Local Sametime Configuration
360  on D19DBM02 TEC-J SIG XMLDB	7  on D19DBR05 Lotus事業部 情報共有 最新	339  on D19DBR16 Lotus 情報発信管理	889  on D19DBM01 Portal障害情報 共有DB	 on JPDEPT031 Japan Convention ...	57  on D19DBM03 Portal Sales and Tech M...	301  on D19DBR05 ポータル営業部 情報共有 (最...	288  on D19DBM08 Lotusの宝箱 (2009-年1)	79  on D19DBM07 Lotus V2V	438  on d23dbm01 The Notes and Domino Shop	12905  on wiki1 IBM SmartCloud f...	 on Local [ST用] LDAP Directory(テ...
0  on D19DBM04 Apache Abdera研究会	383  on D19DBR05 Lotus BD Task	164  on d23dbm03 WPLC AP Tech Community	280  on D19DBR12 早わかりセミナー2012	137  on D19DBM06 Lotus Japan Enablement #2	2117  on CAMDB04 Sametime Binaries Libr...	 on dagobah Sametime SPRs	 on Busy Notes SPR System	47  on D19DBM04 ポータルセール スシステム	 on D19DBR04 DCF Technotes (...)	 on Local GDNS's Directory	
13  on D19DBR05 Lotus事業部 情報共有 05	0  on D19DBM04 Forms技術情報	82  on D19DBM13 2011 Lotus Knows Expo	230  on D19DBR05 Lotusphere 2004/05/06...	236  on CAMDB18 Lotusphere 2009 Presen...	 on D19DBL30 PriceBook	259  on CAMDB18 Lotusphere 2011 Presen...	323  on CAMDB18 Connect 13 Presentations	325  on CAMDB18 Connect 14 Presentations	279  on CAMDB02 Catalog (7)	726  on Local Monitoring Results	
34	436	201	127	592	259	1634	147				

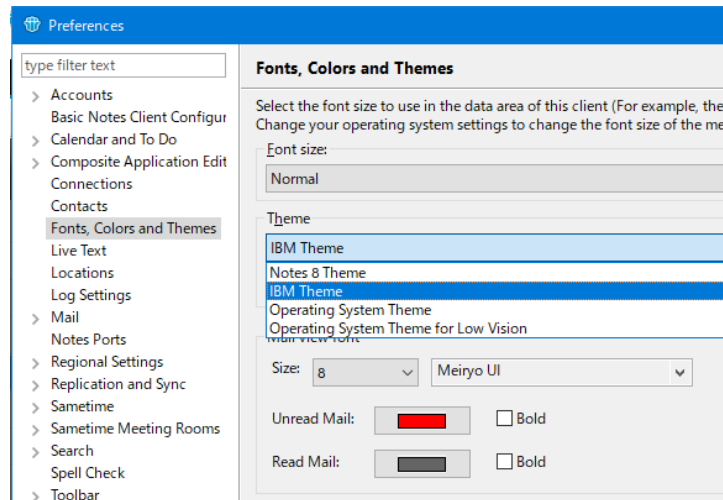
新しいデザインのワークスペース

- ポイント

- 薄い色合いのテクスチャーがベスト
 - 写真は穴だらけで見づらいかも
- タブの色は薄い色。選択したタブを識別しやすい。
 - デフォルトのタブ色は濃いため見にくい。
- 配布はできないので個々人まかせ
 - 画像ファイルは bookmark.nsf に格納。アクセス困難。Undocumented.

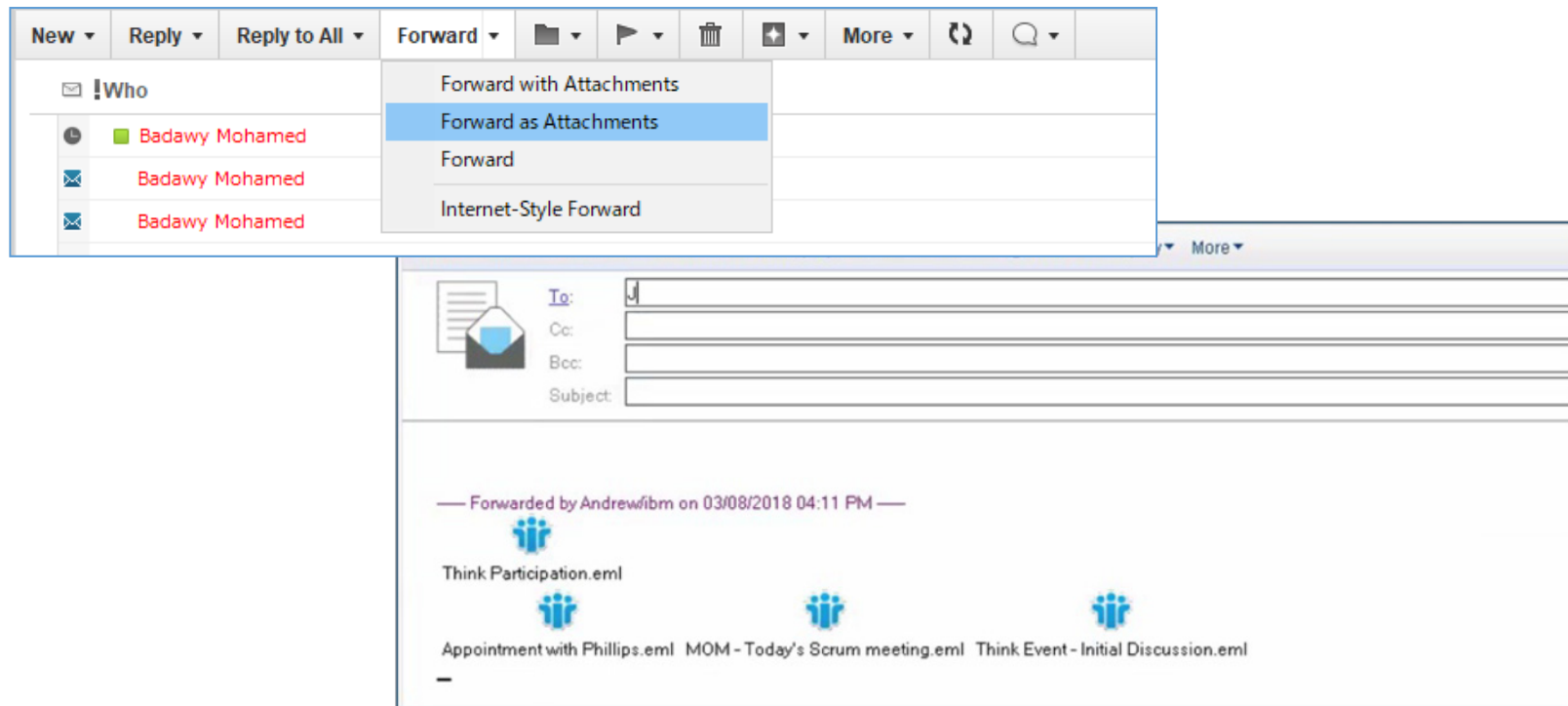
新しいデザインのワークスペース

- 新しいデザインのワークスペースを使わない場合
 - notes.ini に V10Workspace=0 を追加 or 「3D ワークスペース」を有効にする or 「IBM テーマ」以外を選ぶ。
 - V10_WORKSPACE_BACKGROUND_MODE=2 => ユーザー選択画像
 - V10_WORKSPACE_BACKGROUND_MODE=1 => 背景なし
 - V10_WORKSPACE_BACKGROUND_MODE=0 => デフォルト
- 「新しいデザインのワークスペース」とは「IBM テーマ」のカスタマイズ
 - 「Operating System Theme」が最も軽量



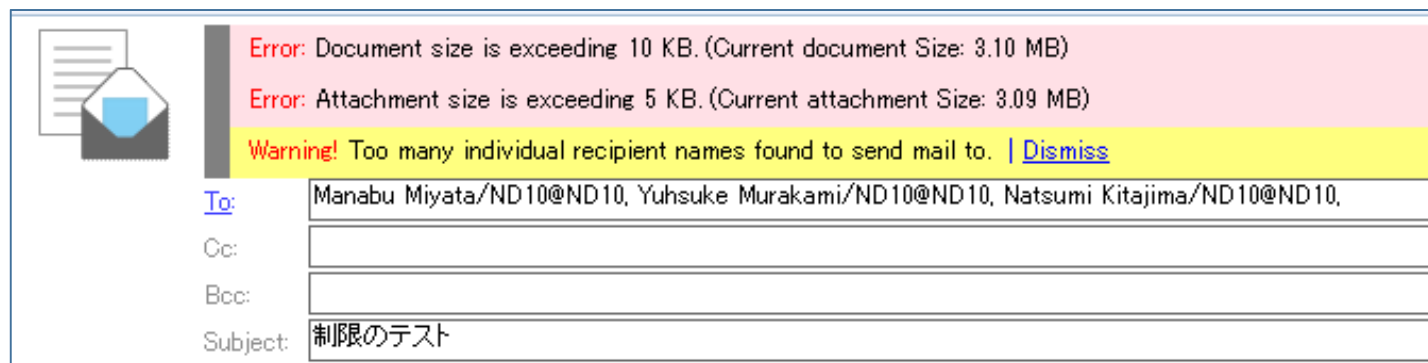
eml 形式添付でのメール転送機能

- 複数メールを一括転送時に便利



メール送信時の、制限に関する警告表示

- Notesクライアントから送信する際にチェックが行われ、制限を超過したメールは送信不可。
 - Warn は Dismiss で無視可能
 - これまでは送信後にエラーが返っていた。
- 利用前提
 - クライアント・サーバー・メールテンプレート、ディレクトリーテンプレートがすべてが10であること。
 - iNotesでは利用不可



The screenshot shows a mail composition window with a document icon and an envelope icon. The message area contains the following text:

- Error: Document size is exceeding 10 KB. (Current document Size: 3.10 MB)
- Error: Attachment size is exceeding 5 KB. (Current attachment Size: 3.09 MB)
- Warning! Too many individual recipient names found to send mail to. | [Dismiss](#)

The header fields are as follows:

To:	Manabu Miyata/ND10@ND10, Yuhsuke Murakami/ND10@ND10, Natsumi Kitajima/ND10@ND10,
Cc:	
Bcc:	
Subject:	制限のテスト

メール送信時の、制限に関する警告表示

- 設定
 - 設定可能な制限値は 5 項目。

設定項目	内容	エラー	警告	備考
Maximum document size	メールのサイズ (KB)	○		
Maximum number of attachments	添付ファイルの数	○		
Maximum combined size of attachments	添付ファイルの合計サイズ (KB)	○		
Maximum number of individual recipients	宛先の数		○	グループは1宛先として数える
Internal domains	内部として扱うインターネットドメイン		○	複数指定可能。ノードドメイン不可。

- 「エラー」となる項目はチェックに引っ掛かった際に赤色で表示され、メールを修正しないと送信できない。
- 「警告」となる項目はチェックに引っ掛かった際に黄色で表示され、警告メッセージの「Dismiss」をクリックすることで送信可能になる。
- 「Internal domains」は社外宛のメールを制限する際に設定し、指定した値と一致しないインターネットドメイン宛のメールは「警告」となる。
 - インターネットドメインは**完全一致**でチェックされる。

メール送信時の、制限に関する警告表示

- 設定
 - メール・ポリシー設定文書で「メール」-「基本」-「Set outgoing limits」を「yes」にチェック。

Mail Settings : Base

Basics | Mail | Calendar and To Do | Access and Delegation | IBM iNotes | Client Detection | Comments | Administration

Basics | Letterhead | Follow Up | Attention Indicators | Message Recall | Message Disclaimers

User Configuration		How to apply this setting:	Inherit from parent policy:	Enforce in child policies:
☒ Allow users to change mail file ownership		☐ Don't set value	☐ Inherit	☐ Enforce

Outgoing Mail Checking		How to apply this setting:	Inherit from parent policy:	Enforce in child policies:
Spell-check messages before	☐ Yes	Don't set value	☒ Inherit	☐ Enforce
Set outgoing limits:	☒ Yes	☐ Don't set value	☐ Inherit	☐ Enforce
Maximum document size:	100 KB	☐ Don't set value	☐ Inherit	☐ Enforce
Maximum number of attachments:	1	☐ Don't set value	☐ Inherit	☐ Enforce
Maximum combined size of attachments:	1024 KB	☐ Don't set value	☐ Inherit	☐ Enforce
Maximum number of individual recipients:	5	☐ Don't set value	☐ Inherit	☐ Enforce
Internal domains:	ibm.com jp.ibm.com	☐ Don't set value	☐ Inherit	☐ Enforce

会議参加者が他のメンバーを追加招集 (招集画面)

- 設定オプション

- 許可 (招集者の承認あり、デフォルト)
- 許可 (招集者の承認なし)
- 不許可

- 利用前提

- クライアント・サーバー・メールテンプレート、ディレクトリーテンプレートがすべてが10であること。

- iNotes、Traveler では利用不可

- 「このメッセージは、IBM Notes または IBM Client Application Access を使用して表示する必要のある内容を含んでいます。」が表示される。

The screenshot shows the 'Calendar Entry' form in IBM Notes. The title bar indicates the user is 'N/D10 マイグレーションコンテンツ作成チーム - IBM Notes'. The menu bar includes File, Edit, View, Create, Actions, Text, Tools, Window, and Help. The toolbar has buttons for Open, Home, and a calendar icon. The main area shows the 'Calendar Entry' form with the following details:

- Subject:** N/D10 マイグレーションコンテンツ作成チーム
- When:** Starts: (火) 11/20/2018 14:00, Ends: (火) 11/20/2018 15:00, Duration: 1 hour. Time zones are set to 'Local time'.
- Who:** Required: Motoi Ochiai/Japan/IBM@IBMJP, Yuhsuke Murakami/Japan/IBM@IBMJP. Options: ☒ Do not receive responses from invitees, ☒ Prevent counter-proposals, ☒ Prevent delegation.
- Where:** Location: 21TS-06E1. A dropdown menu for 'Allow attendees to invite others:' is open, showing options: Allow, Allow and auto-approve, and Don't allow.
- Buttons:** Remove Invitees..., Add Invitees.
- Footer:** Online Meeting: There is no online meeting.

Note: The scheduler shows local time

Invoices

- ☒ All people
- ☒ Required

Scheduled Rooms

Scheduled Passengers

☐ Look at schedule details
 ☐ Look for best times

Invite Some - V10 Review

Select one or more people to invite:

Required:

- ☒ 管理権/ブイテン

Comments to Taro Sato:

OK Cancel

Who	Subject	Date	Size
山田 太郎	Request Accepted: V10 Review	21:02	1K
山田 太郎	Information Update - Invitees have changed: V10 Review	21:02	2K



会議参加者が他のメンバーを追加招集 (ポリシー)

- メール・ポリシー
 - 機能の有効/無効 (表示/非表示)
 - 3つの許可タイプのデフォルト値

Mail Settings : Base

Basics | Mail | **Calendar and To Do** | Access and Delegation | IBM iNotes | C

Basics | Display | Notices | Scheduling | Alarms | Automatic Processing | F

Default for New Calendar Entries

Entry type:	Meeting ▼
Duration of meetings and appointments (in minutes):	60
Repeat duration for anniversaries (in years):	10
Invite others:	Enabled
<u>Allow attendees to invite others:</u>	Allow ▼

メール送信時刻指定オプション

- 利用前提
 - クライアント/サーバー・メールテンプレートが10であること
 - iNotesでは利用できない
- デフォルトでは無効
 - メール・ポリシー設定文書で、「メール」-「基本」-「Allow users to schedule when messages are delivered」を「yes」にチェックし「Don't set value」のチェックを外したポリシーを適用。
- 使用方法など
 - 送信オプションに下部に設定項目が追加。
 - Domino の mail.box に滞留。配信時間を表示。

Delivery Options

Basic | Advanced

Delivery Options

Importance: Normal

Delivery report: Only on failure

Delivery priority: Normal

☐ Return receipt

☐ Prevent copying

☐ Auto spellcheck

☐ Mark Subject Confidential

☐ Do not notify me if recipient(s) are running Out of Office

☐ Do not expand personal groups

Security Options

☐ Sign

☐ Encrypt

☐ Save these security options as the default

Mood Stamp

Normal

☒ Delay Delivery Until

2018/09/10 (月) 20:00 Local time

Submit Time	Scheduled Time	From	Recipients	Size (Kb)	Failure Reason
09/10 17:44	09/10 20:00	Amin/ND10	Manabu Miyata/ND10@ND10	0.9	

メール送信時刻指定オプション

- スケジュール送信メールの無効化
 - Domino 10サーバーではスケジュール送信メールがデフォルトで有効。
 - サーバー設定文書の「ルーター/SMTP」-「制限と制御」-「転送制御」タブの「Allow users to schedule a delivery time for messages」を「Disabled」に設定することで無効にできる。
 - 無効になっているサーバーにスケジュール送信メールを送信するとDelivery Failure Reportが返される

Configuration Settings : Server1/ND10

Basics | Security | Client Upgrade | Router/SMTP | MIME | NOTES.INI Settings | IBM iNotes | IMAP | SMTP

Basics | Restrictions and Controls... | Message Disclaimers | Message Tracking | Message Recall | Advanced

Restrictions | SMTP Inbound Controls | SMTP Outbound Controls | Delivery Controls | Transfer Controls

Transfer Controls

Maximum transfer threads:	1
Maximum concurrent transfer threads:	1
Maximum hop count:	25
Low priority mail routing time range:	00:00 - 06:00
Low priority delay notification:	Disabled
Initial transfer retry interval:	15 minutes
Expired message purge interval:	15 minutes
Transfer and delivery delay notifications:	Disabled
Delay notification intervals:	
High priority mail:	4 hours
Normal priority mail:	4 hours
Low priority mail:	4 hours
Allow users to schedule a delivery time for messages:	Disabled

メール送信時刻指定オプション

- スケジュール送信メールの統計情報

- スケジュール送信メールに関連した以下の統計情報が追加

統計名	説明
Mail.WaitingForSchedule	mail.box内の送信スケジュール待ちのメールの数
Mail.TotalScheduledReleased	Routerタスク起動時からスケジュール送信されたメールの数
Mail.WaitingNotScheduled	mail.box内の送信スケジュール待ち以外の滞留メールの数

- Domino 10のMail.Waitingは送信スケジュール待ちと滞留メールの合計数を返す ← 注意!

- 滞留メールを監視するためにはMail.WaitingNotScheduledを監視する

- tell router コマンドの拡張

コマンド	説明
tell router list	スケジュール待ちのメールもリストされる
tell router show	スケジュール待ちのメールの数が出力される

カレンダー・オーバーレイの自動更新機能

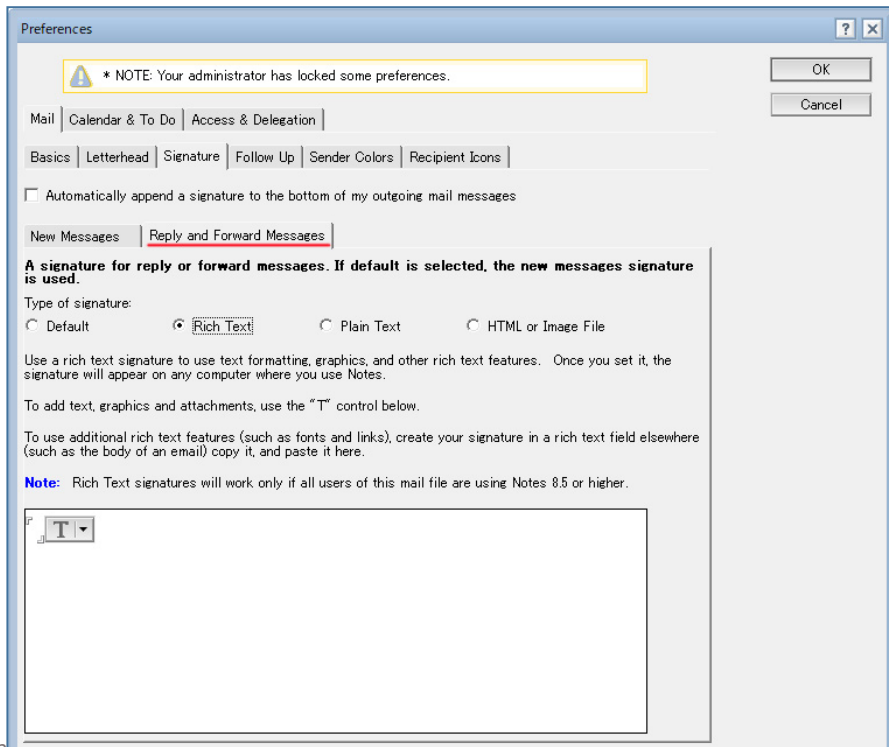
- 管理者指定の間隔で表示をリフレッシュ
 - これまでは手動リフレッシュが必要
 - iCal のみ
- 管理者からフィードをプッシュ可能。
 - デスクトップ・ポリシーで notes.ini をプッシュ。

統計名	説明
AddCalendarURL	プッシュするURL
FeedRefreshInterval	リフレッシュ間隔 (秒)

The screenshot shows the 'Modify Calendar' dialog box. The 'iCalendar feed' dropdown menu is highlighted with a red line. Below it, the 'Refresh this calendar frequently' checkbox is checked and also highlighted with a red line. The 'Calendar Entry Formatting' section at the bottom shows 'Background' and 'Text' color pickers, and 'Entry icon' set to 'calendar gray'.

返信/転送時専用の署名

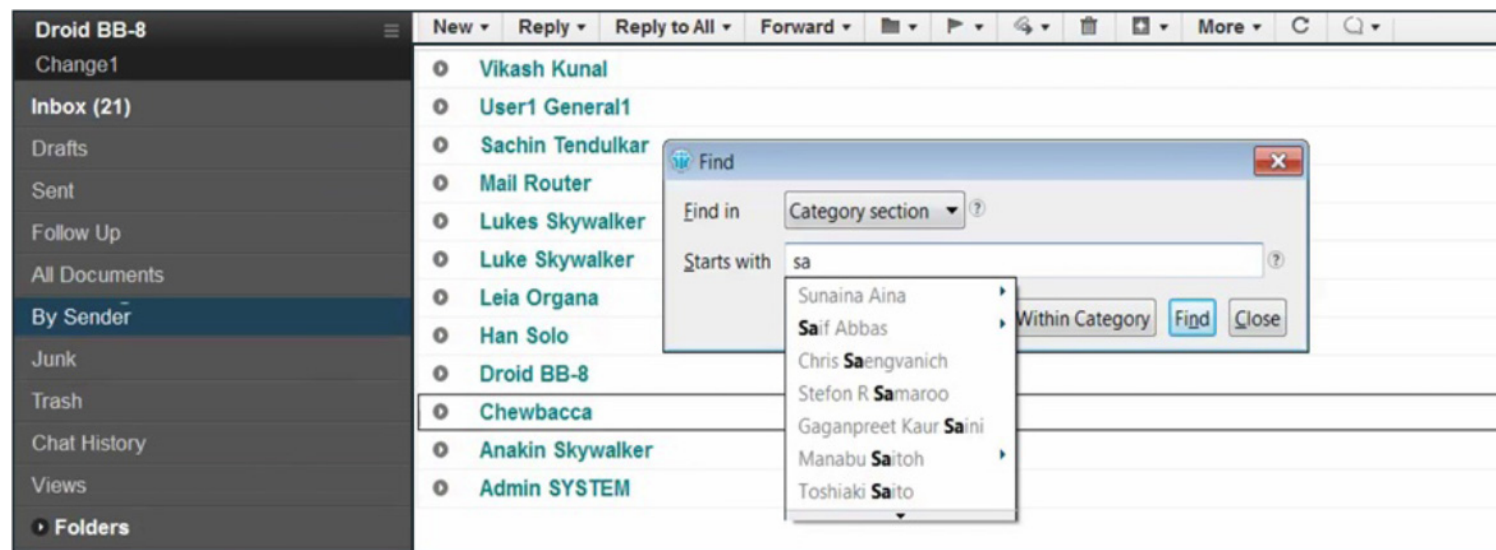
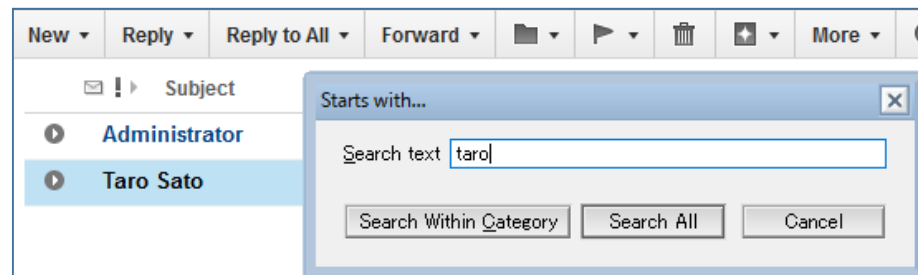
- New と Reply & Forward の2つのタブ。メールスレッドが長くなることを防止



デフォルト値の変更 (一部新機能を含む)

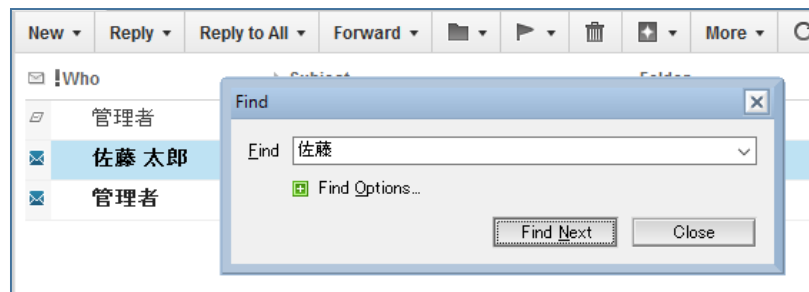
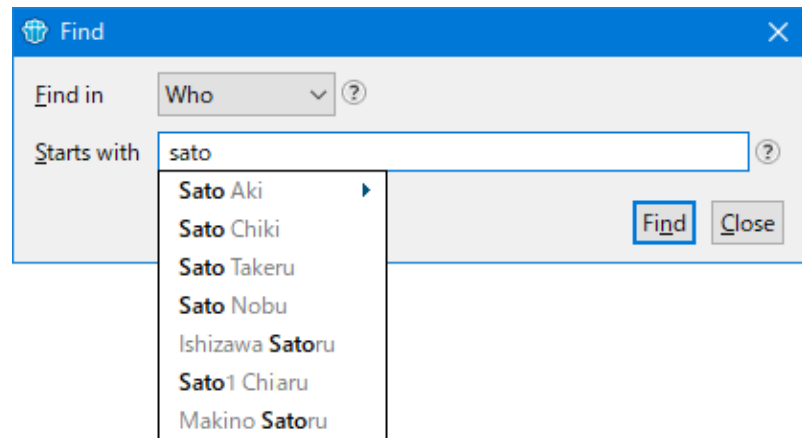
メール送信者別ビューとビュー検索

- 送信者別ビューが復活
 - 新規インストール時のビュー検索画面(下)
 - 9 などへの上書きインストール時 (右)



ビュー検索

- 新規と上書きインストール時で差異あり
 - 新規インストール時のビュー検索画面(右)
 - 9 などへの上書きインストール時 (下)
 - 技術情報
 - IBM メールを検索するときのダイアログボックスの表示が異なる
 - <https://www.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg22006421>
 - IBM Quick Find Dialog で日本語のクイック検索が正しく動作しない
 - <https://www.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg21967613>



メール/カレンダー・プリファレンスのデフォルト値の変更

- テンプレート適用で自動的に設定

- キャンセルされたミーティングは削除されずに、キャンセルされたミーティングとして薄い灰色で表示される。
- カレンダーエントリーの削除時、警告を出さずに削除。
- 既存メールへのルール実行。

The screenshot shows the 'Preferences' dialog box with the 'Calendar & To Do' tab selected. The 'Calendar Views' section is expanded, showing settings for work days, time slots, and meeting handling. The 'Show as cancelled in calendar' option is selected under 'Process cancelled meetings automatically'.

Preferences

Mail | Calendar & To Do | Access & Delegation

Display | Scheduling | Alarms | Autoprocessing | Colors | Rooms & Resources

Entries | Views | Notices

Calendar Views

Start of work day: 07:00

End of work day: 19:00

Each time slot: 60 minutes

Days in work week:

☐ Sunday ☒ Thursday

☒ Monday ☒ Friday

☒ Tuesday ☐ Saturday

☒ Wednesday

☒ Ask me before deleting Calendar and To Do documents

☐ Always take action on my entry when I take action on a combined calendar entry

☒ Display new (unprocessed) notices

☒ Process cancelled meetings automatically

☐ Remove from calendar

☒ Show as cancelled in calendar

☒ Display To Do Entries

☐ Display overdue To Do items on the current day

☒ By default, leave a placeholder for countered meetings

The screenshot shows the 'Preferences' dialog box with the 'Mail' tab selected. The 'Message Options' and 'View and Folder Management' sections are visible. The 'Enable Run Rules On Existing Mail' option is checked and underlined in red.

Preferences

Mail | Calendar & To Do | Access & Delegation

Basics | Letterhead | Signature | Follow Up | Sender Colors | Recipient Icons

Owner: Taro Sato/V10

Alternate name is 佐藤 太郎/ブイテン in Japanese

[Mail security preferences](#)

Message Options

☐ Spell-check messages before sending

☐ Warn me about blank message subjects

☐ Always show details in received Mail messages

☐ Send me a Return Receipt when recipients read mail I send

☒ Automatically close original e-mail when replying/forwarding

☐ Show display names as internet address ?

View and Folder Management

☐ Prohibit access to folders for users with Calendar, To Do's, and Contact access only

☒ Allow others to recall mail sent to me

☒ Enable Run Rules On Existing Mail (takes effect after reopening mail tab)

Display names in mail in this format:

First Last

Enter last name prefixes (as in La, el, Van Der, etc.)

When I delete a collapsed conversation:

Ask me

When I delete any document in the Sent view:

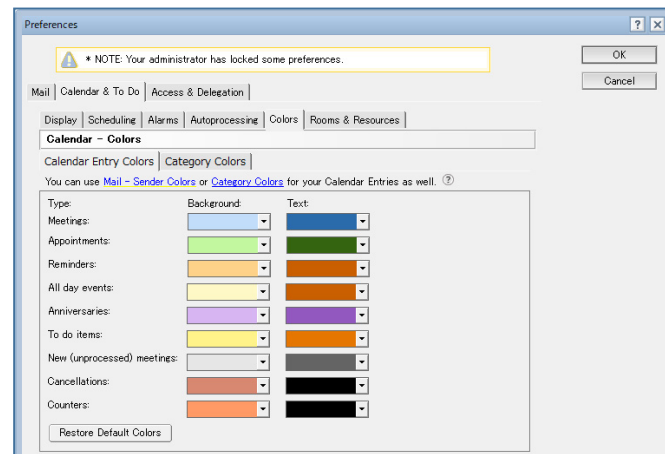
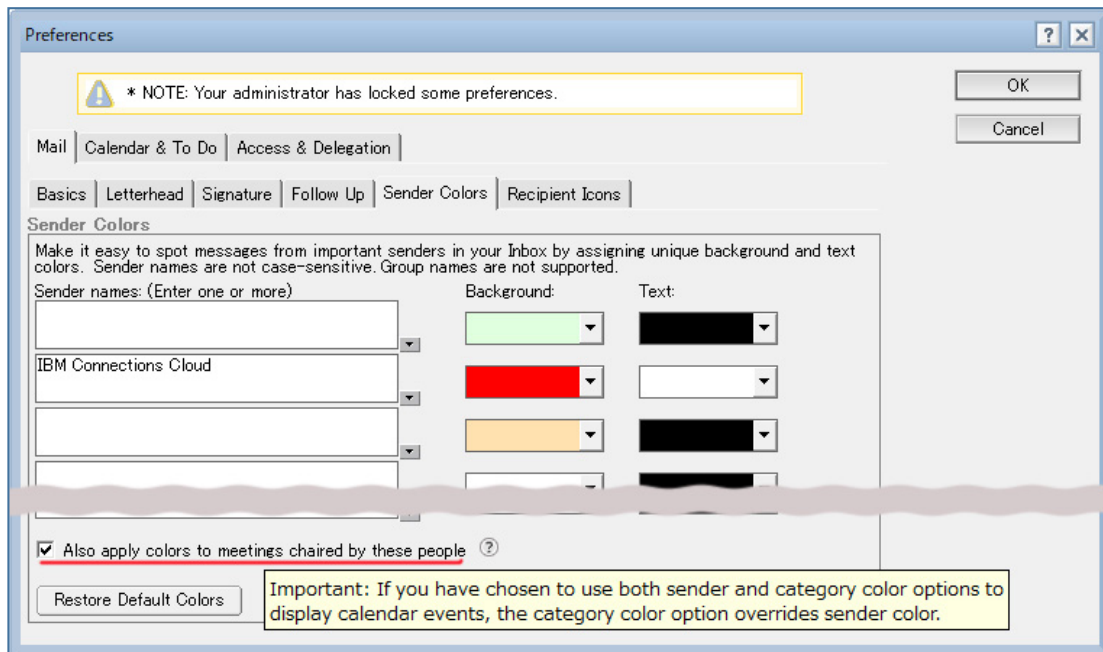
Ask me

When I delete a calendar document from any Mail view or folder:

Remove without asking

カレンダーでの送信者色分け表示 (新機能)

- 送信者の色分け設定をカレンダービューでも適用表示可能
 - デフォルトで有効。但し、種別色分け (右図) が無視 (オーバーライド) される。



代理アクセス者に連絡先を見せない

- 代理アクセス権限として、連絡先情報を参照できない権限設定が可能
(右: 9、下: 10)。

Add People/Groups

Person or Group

To whom do you want to give access to your mail file?

☐ Everyone

☒ Just this person or group:

Components

Which components of your mail file do you want to give access to?

☐ Mail, Calendar, To Do and Contacts

☒ Calendar, To Do and Contacts

☐ Calendar and To Do

☐ None

プリファレンス

* メモ: システム管理者により、いくつかのプリファレンスがロックされています。

OK

キャンセル

メール | カレンダーとタスク | アクセス権と代理 |

メールとカレンダーへのアクセス | スケジュールへのアクセス | 他のユーザーのメールへのショートカット |

ユーザーとグループを指定して、あなたの連絡先とメールファイル（メール、カレンダー、タスク）へのアクセス権を与えることができます。各代理ユーザーが実行できるアクションを制限できます。

代理ユーザーに連絡先へのアクセスを許可するには、連絡先のプリファレンスを有効にする必要があります。*

ユーザー/グループの追加

ユーザーまたはグループ

メールファイルへのアクセス権を与えるユーザーまたはグループ

☐ 全員

☒ このユーザーまたはグループのみ:

コンポーネント

アクセス権を与えるメールファイル内のコンポーネント

☐ メール、カレンダー、タスク、連絡先

☒ カレンダー、タスク、連絡先

☐ なし

アクセス

カレンダー、タスク、連絡先に対して許可するアクセス権の種類を選択してください

自動転送

自動転送を有効化すると、カレンダーが閉じていない場合および表示されていない場合に、他のユーザーがカレンダーを管理しやすくなります。これらの設定は、コンポーネントの代理が設定されていない場合にも適用され、すべての自動転送メールに適用されます。

次に該当する会議について受信したカレンダー通知を転送:

☐ 議長である

☐ 参加者である

個人用になっているカレンダーエントリに関連付けられた通知:

会議情報コピー時にオンライン会議の情報をコピー

- [コピーを追加] -> [カレンダーエントリー] -> [会議] で会議情報をコピーした場合、オンライン会議の情報もコピー

The screenshot illustrates the process of copying meeting information from an existing calendar entry into a new one. On the left, a calendar view for October 2018 is shown, with a context menu open over a meeting entry. The menu includes options like 'Hitomi Baba', 'New', 'Reschedule', 'Cancel', 'Confirm', 'View Invitee Status', 'Send Message', 'Forward', 'Copy Into New', 'Open in New Window', and 'Print...'. The 'Copy Into New' option is selected, and a sub-menu is visible with 'Message', 'Calendar Entry', and 'To Do' options. The 'Calendar Entry' option is highlighted. In the center, a 'Copy Into' dialog box is displayed, asking to 'Change the type of the calendar entry:' with radio buttons for 'Meeting' (selected), 'Appointment', 'All Day Event', 'Anniversary', and 'Reminder'. The 'Meeting' option is selected. On the right, the 'Entry' form for a new meeting is shown. It includes fields for dates, times, and duration. A red rectangle highlights the 'Online Meeting' section, which contains the text: 'There is an online meeting scheduled: Connections Meetings Cloud | Remove' and 'Join online meeting'.

最近のトピック

IBM Notes/Domino 新元号対応

- 9.0.1 と 10 で開発作業中
 - 技術情報: IBM Notes/Domino の新元号対応
 - <https://www.ibm.com/support/docview.wss?uid=ibm10731047>

IBM Notes 10 新機能一覧

機能	概要
カスタム・カラーテーマ	プリファレンスのテーマ設定で、カスタマイズテーマの指定が可能
アプリケーションUIの向上	日付ピッカーとボタンの表示を新しく
フォントスタイル・レビュー	フォント選択画面上の表示をそれぞれのフォントで表示
Windowsタブレットでのタッチ スクリーン対応	Windowsタブレットのタッチジェスチャーに対応
メールナビゲーターの省略	メールのナビゲータ部分を省略表示可能
クイックコンタクト	個人アドレス帳のアドレス作成画面として、簡易登録可能な画面（クイックコンタクト）を選択可能
メール送信者別ビュー	メールDBに送信者別ビューを追加
返信/転送時に利用可能な署名	転送や返信の時だけに使える、2つ目の署名を設定可能
ジャンクメールの送信者の リストサイズの増加	ジャンクメールの送信者リストに利用できる領域が、以前から約10倍となる300KBに増加。 このリストの検索も可能に。
Notesクライアントからの STARTTLSサポート	IBM Notesクライアント上でSMTPアカウントを利用する際にSTARTTLSを有効化することが可能

IBM Notes 10 新機能一覧

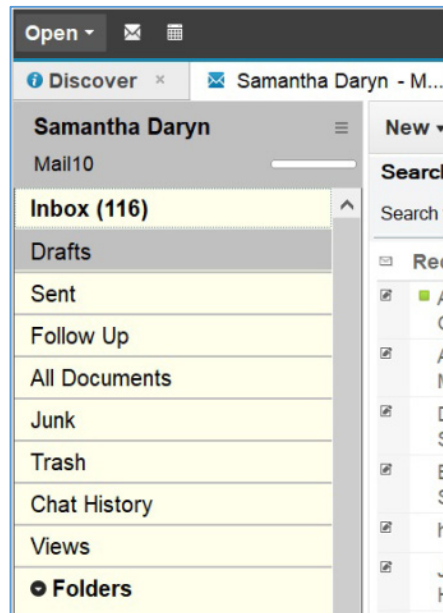
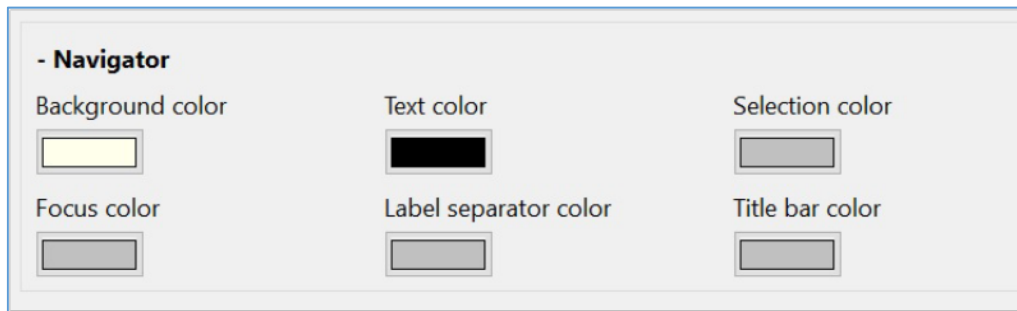
機能	概要
より多くのメールフォルダを1度にアップグレード	これまで1度にアップグレード出来るフォルダ設計は32KBまでだったが、300KBまで増加
代理アクセス者に連絡先を見せない	代理アクセスの選択肢で、連絡先を含めないオプションを提供
代理権限でのメールアーカイブ	削除権限付き編集者権限の代理アクセスのユーザーが、メールをアーカイブ出来る
カレンダーでの送信者色分け表示	送信者の色分け設定をカレンダービューでも適用表示可能
会議情報コピー時にオンライン会議の情報をコピー	[コピーを追加] -> [カレンダーエントリ] -> [会議] で会議情報をコピーした場合、オンライン会議の情報もコピー
カレンダーのカテゴリと色を同時に設定	プリファレンスの[カレンダーとタスク] -> [色] -> [カテゴリの色] 設定画面で、新規カテゴリの追加が可能
チームカレンダー	Mail in Databaseを利用し、チームのイベントを登録・参照するカレンダーとして利用可能



その他

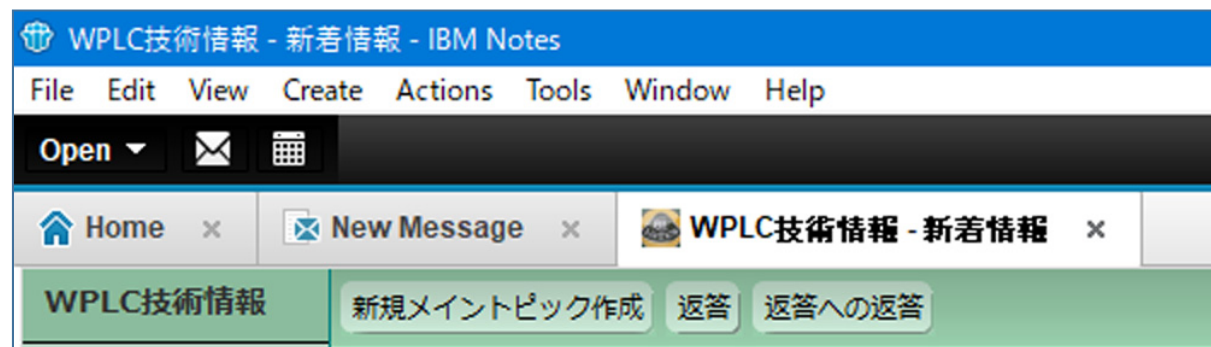
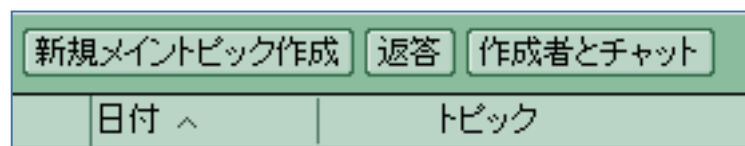
カスタム・カラー・テーマ

- 「Notes 8テーマ」、「IBMテーマ」といった決められたテーマを選択する以外に、色合いをすべて個別に指定するカスタマイズ・テーマを選択可能。
 - ポリシーで配布可能



アプリケーション UI デザインの改良

- アクション・バーの色味にグラデーションが加わり、ソリッドな印象に (下-上: 9、下-下: 10)。
- デート・ピッカーはコントラストにメリハリをつけて視認性を向上 (右上: 9、右下: 10)。

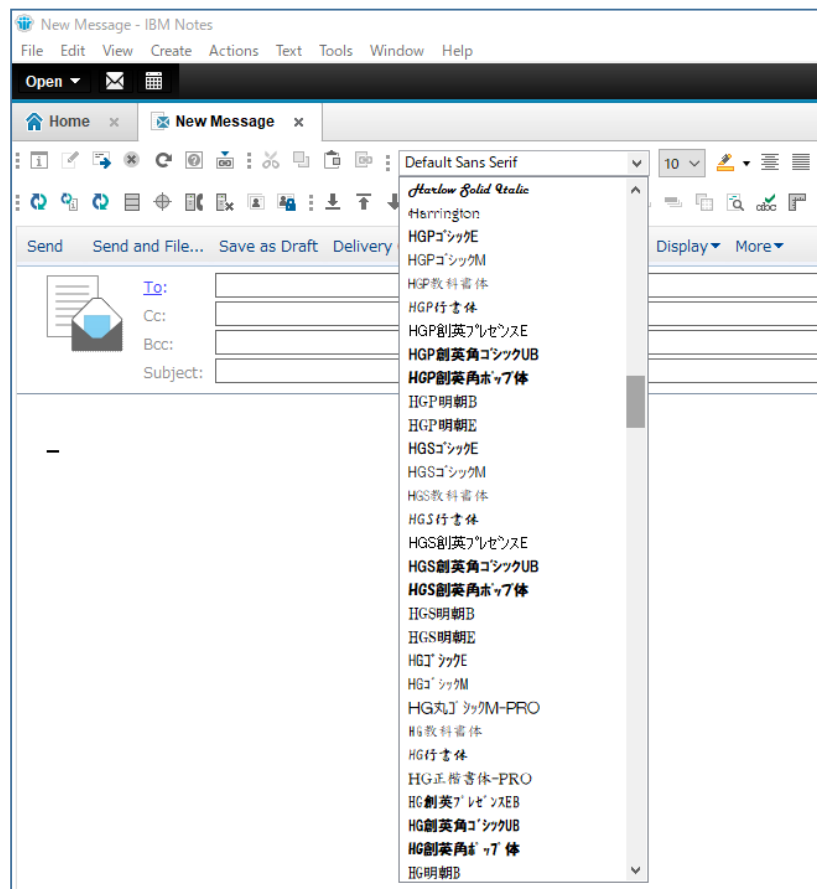


2018年 11月						
日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	1

2018年 11月						
日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	1

フォントスタイル・プレビュー

- フォント選択画面で書体確認が可能。



NotesクライアントからのSTARTTLSサポート

- IBM Notes クライアント上でSMTPアカウントを利用時、STARTTLSを有効化が可能。

Save & Close

Account

Basics | Advanced

Basics

Account name:

Account server name:

Login name:

Password:

Protocol: SMTP

Connection Security: **STARTTLS**

Only from location(s): ☒ *
☐ Home
☐ Offline
☐ Online
☐ SmartCloud for Kendra Bowker

Save & Close

Account

Basics | Advanced

Advanced

Port number: 587

Accept SSL site certificates: Yes

Accept expired SSL certificates: Yes

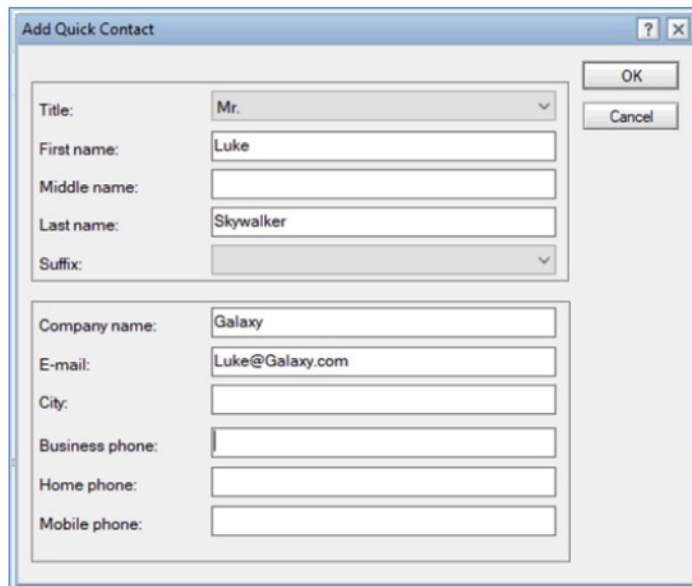
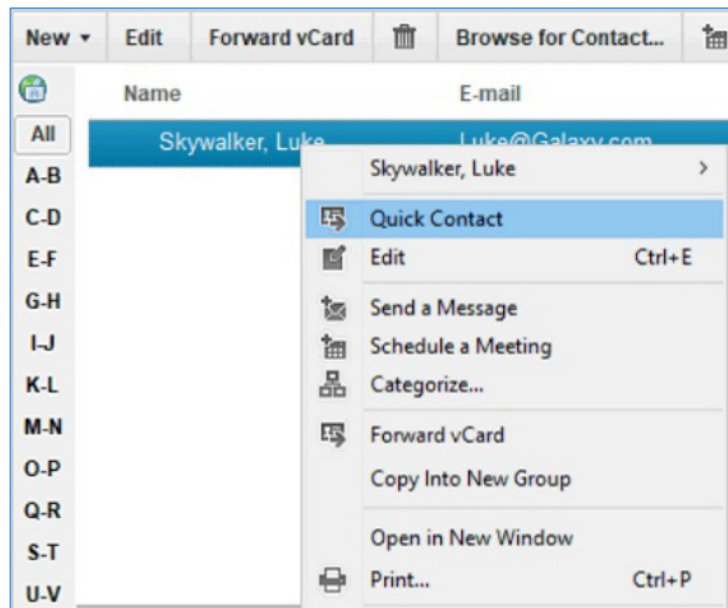
Send SSL certificates when asked (outbound connections only): No

Verify account server name with remote server's certificate: Disabled

SSL protocol version: Negotiated

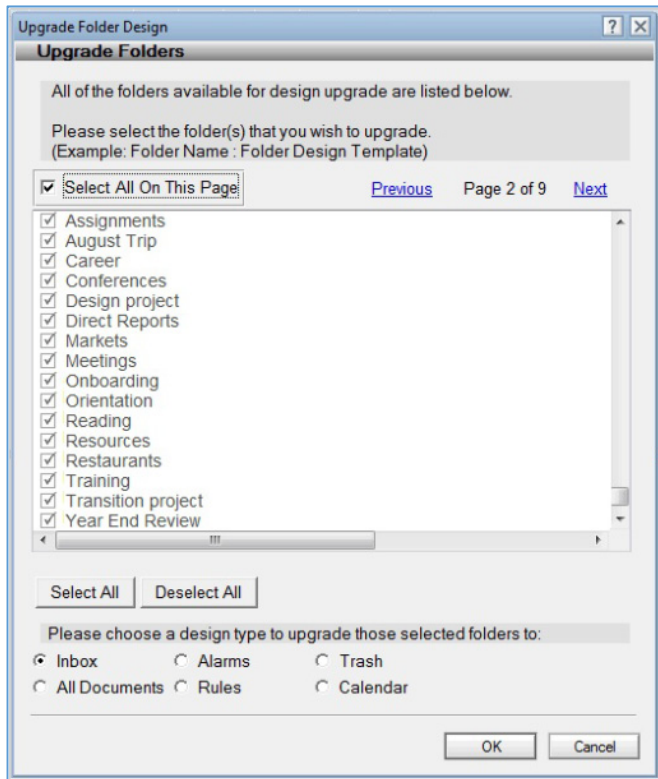
クイック・コンタクト

- 入力項目を少なくした連絡帳作成画面を提供。



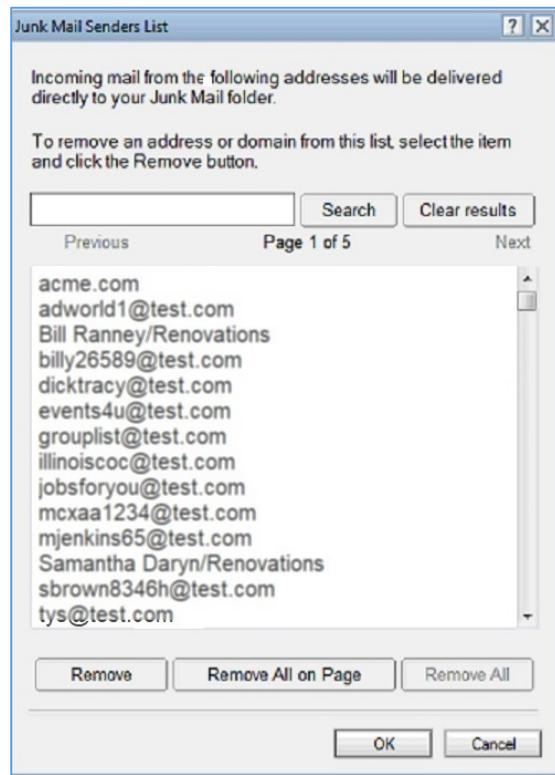
より多くのメールフォルダを 1 度にアップグレード

- これまで 1 度にアップグレード出来るフォルダ設計は 32 KB までだったものが 300 KB まで増加。



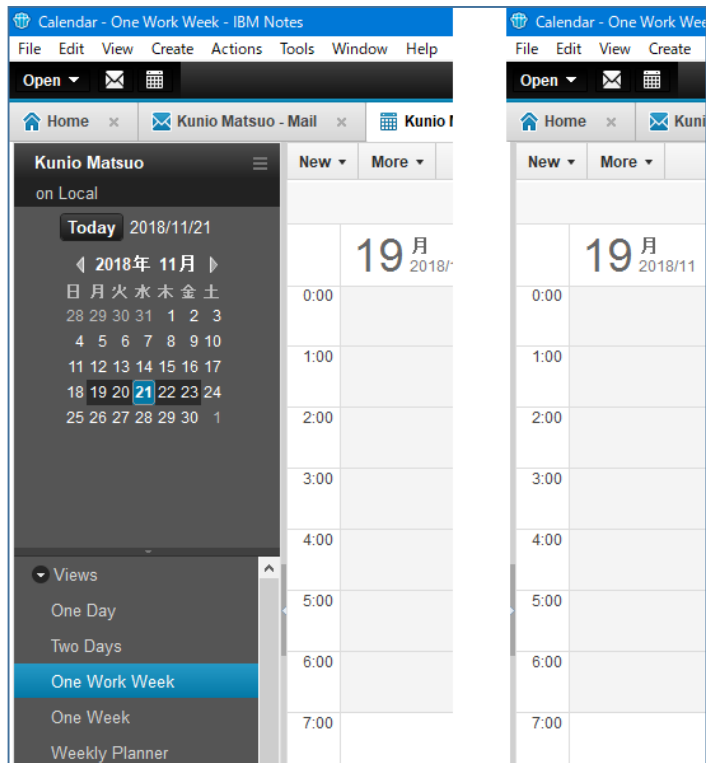
ジャンク・メールの送信者のリストサイズの増加

- ジャンク・メールの送信者リストに利用できる領域が、以前から約 10 倍となる 300 KB に増加。リスト内検索も可能に。



メール/カレンダー・ナビゲーターの省略

- メールとカレンダーのナビゲータ部分を省略/展開をワンクリックで実現。画面領域を広く使いたい場合に便利 (左: 通常時、右: 折りたたみ時)



Windows タブレットでのタッチスクリーン対応

- Windows タブレット上で IBM Notes を利用する場合に、タッチ・ジェスチャーに対応。

代理権限でのメールアーカイブ

- 削除権限付き編集者権限を持つ代理アクセスのユーザーが、メール DB のアーカイブ作成や実行が可能に。



ワークショップ、セッション、および資料は、IBMまたはセッション発表者によって準備され、それぞれ独自の見解を反映したものです。それらは情報提供の目的のみで提供されており、いかなる参加者に対しても法律的またはその他の指導や助言を意図したのではなく、またそのような結果を生むものでもありません。本講演資料に含まれている情報については、完全性と正確性を期するよう努力しましたが、「現状のまま」提供され、明示または暗示にかかわらずいかなる保証も伴わないものとします。本講演資料またはその他の資料の使用によって、あるいはその他の関連によって、いかなる損害が生じた場合も、IBMは責任を負わないものとします。本講演資料に含まれている内容は、IBMまたはそのサプライヤーやライセンス交付者からいかなる保証または表明を引きだすことを意図したもので、IBMソフトウェアの使用を規定する適用ライセンス契約の条項を変更することを意図したものでなく、またそのような結果を生むものでもありません。

本講演資料でIBM製品、プログラム、またはサービスに言及していても、IBMが営業活動を行っているすべての国でそれらが使用可能であることを暗示するものではありません。本講演資料で言及している製品リリース日付や製品機能は、市場機会またはその他の要因に基づいてIBM独自の決定権をもっていつでも変更できるものとし、いかなる方法においても将来の製品または機能が使用可能になると確約することを意図したものではありません。本講演資料に含まれている内容は、参加者が開始する活動によって特定の販売、売上高の向上、またはその他の結果が生じると述べる、または暗示することを意図したもので、またそのような結果を生むものでもありません。パフォーマンスは、管理された環境において標準的なIBMベンチマークを使用した測定と予測に基づいています。ユーザーが経験する実際のスループットやパフォーマンスは、ユーザーのジョブ・ストリームにおけるマルチプログラミングの量、入出力構成、ストレージ構成、および処理されるワークロードなどの考慮事項を含む、数多くの要因に応じて変化します。したがって、個々のユーザーがここで述べられているものと同様の結果を得られると確約するものではありません。

記述されているすべてのお客様事例は、それらのお客様がどのようにIBM製品を使用したか、またそれらのお客様が達成した結果の実例として示されたものです。実際の環境コストおよびパフォーマンス特性は、お客様ごとに異なる場合があります。

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、IBM Connections、IBM Verse、Notes、Domino、Sametime は、世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corporationの商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれIBMまたは各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、www.ibm.com/legal/copytrade.shtml をご覧ください。

JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは Oracleやその関連会社の商標または登録商標です。